
令和6年度 第2学年 シラバス



日本歯科大学東京短期大学

歯科衛生学科

The Nippon Dental University College at Tokyo,
Department of Dental Hygiene

建 学 の 精 神

学校法人日本歯科大学建学の精神は「自主独立」であり、本学建学の目的を「心・技・体が調和した人間性豊かな歯科医療スペシャリストの育成」とする。

教 育 の 理 念

本学学則には、その目的を「本学は、教育基本法および学校教育法の精神に基づき、歯科技工および歯科衛生に関する専門の知識と技術を教授研究し、豊かな教養と人格を備えた、高度な医療技術者を育成し、もって国民の保健医療の向上に寄与する。」と規定している。この目的を体として、医学の一領域・人体の健康を担当する医療人として、知識、技術および倫理観など、学・術・道を兼ね備えた歯科技工士と歯科衛生士を養成する。

教 育 の 目 的

教育の理念を具現化するために、歯科技工学科では2年間、歯科衛生学科では3年間の在学期間中に、一般教養科目の充実を図って短大教育の特色を出し、専門科目については、歯科医療の基礎と臨床に関する最新の講義と基礎・臨床実習を行う。高度の専門知識と技術、応用的研究能力、さらに豊かな人間性を身に付けた歯科技工士・歯科衛生士の総合的な教育を行い、グローバルな視点を持ち、歯科医師とのチーム医療により、国民の歯科保健増進に総合的に寄与する人材を育成することを目的とする。

教 育 の 目 標

1. 幅広い教養と倫理観を持った歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
2. 人間性豊かで人の痛みが判る優しい歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
3. コミュニケーション能力が優れた歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
4. 歯科医学の最新の知識と技術を生涯学び続ける意欲と能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
5. 将来の良質な歯科医療の確立を目指し、応用的研究能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
6. 社会の要求とEBM（Evidence Based Medicine）を重んじた歯科医療に貢献する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
7. 問題を見出し解決する能力を持つ歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
8. 地域医療に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
9. 健康増進に貢献できる歯科技工士・歯科衛生士を育成する。
10. グローバルに活躍する歯科技工士・歯科衛生士を育成する。

アドミッションポリシー

本学の建学の精神である「自主独立」の精神を理解し、基本理念と教育目標を達成するために、十分な学力と高い目的意識を持ち、相手の気持ちを理解できる人間性豊かな人を求めています。

カリキュラムポリシー

歯科衛生学科

1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成している。
2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備するべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目である。
3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目である。
4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を習得できる授業科目である。
5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目である。
6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図る。

学習成果

学校法人日本歯科大学全体としての建学の精神および教育の目的に基づき、日本歯科大学東京短期大学の学生が卒業までに身につけるべき知識や資質、能力等を学習成果と定めている。

歯科衛生学科

1. 歯科予防処置，歯科診療補助および歯科保健指導に関する知識と技術を身につける。
2. 医療における倫理観と豊かな人間性を身につける。
3. 自己研鑽に励み，専門職としての能力の維持向上を図る姿勢を身につける。
4. 良好な人間関係を構築できるコミュニケーション能力および多職種と連携する力を身につける。

ディプロマポリシー

歯科衛生学科

本学では，以下のような能力を身に付け，且つ，所定の単位を修得することにより，短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに，歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
2. 人々に対して，豊かな人間性を持ち，歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し，質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み，専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

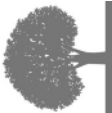
歯科衛生士課程

項 目 授業科目		基礎分野													専門基礎分野													専門分野													選択必修
		人 科 間 学 と 的 生 活 考 の 基 礎	く 人 体 （ 歯 ・ 口 腔 部 を 除 く ）	歯 ・ 口 腔 の 構 造 と 機 能	疾 病 過 程 の 成 り 立 ち 及 び 回 復	仕 に 歯 ・ 口 腔 の 健 康 と 社 会 予 の 関 連	歯 科 衛 生 士 概 論	臨 床 歯 科 医 学	歯 科 予 防 処 置 論	歯 科 保 健 指 導 論	歯 科 診 療 補 助 論	臨 床 ・ 臨 地 実 習	選 択 ・ 必 修 分 野	人 科 間 学 と 的 生 活 考 の 基 礎	く 人 体 （ 歯 ・ 口 腔 部 を 除 く ）	歯 ・ 口 腔 の 構 造 と 機 能	疾 病 過 程 の 成 り 立 ち 及 び 回 復	仕 に 歯 ・ 口 腔 の 健 康 と 社 会 予 の 関 連	歯 科 衛 生 士 概 論	臨 床 歯 科 医 学	歯 科 予 防 処 置 論	歯 科 保 健 指 導 論	歯 科 診 療 補 助 論	臨 床 ・ 臨 地 実 習	選 択 ・ 必 修 分 野																
基礎分野	自然科学	○																																							
	コミュニケーション学	○																																							
	健康科学	○																																							
	実践英語	○																																							
	心理学	○																																							
	倫理学	○																																							
	情報リテラシー	○																																							
専門基礎分野	文章表現法	○																																							
	生命科学概論		○																																						
	解剖学		○																																						
	栄養代謝学		○																																						
	生理学		○	○																																					
	口腔解剖学			○																																					
	組織発生学		○	○																																					
	病理学				○																																				
	微生物学				○																																				
	薬理学				○																																				
	口腔衛生学					○																																			
	衛生学・公衆衛生学					○																																			
	地域保健活動論					○																																			
	歯科保健統計学					○																																			
	衛生行政					○																																			
	社会福祉概論					○																																			
	看護概論					○																																			
	言語発達・摂食嚥下学											○																													
	歯科衛生士概論							○																																	
	歯科保存学								○																																
	歯周病学								○																																
	歯科補綴学								○																																
	口腔外科学								○																																
	小児歯科学								○																																
	矯正歯科学								○																																
	歯科麻酔・全身管理学								○																																
	歯科放射線学								○																																
	高齢者歯科学								○																																
	障害者歯科学								○																																
専門分野	歯科予防処置論基礎									○																															
	歯科予防処置論応用									○																															
	歯科予防処置論基礎実習									○																															
	歯科予防処置論応用実習									○																															
	総合歯科予防処置論									○																															
	総合歯科予防処置実習									○																															
	歯科保健指導論基礎											○																													
	歯科保健指導論応用											○																													
	歯科保健指導基礎実習											○																													
	歯科保健指導応用実習											○																													
	総合歯科保健指導論											○																													
	栄養指導論											○																													
	歯科診療補助論基礎												○																												
	歯科診療補助論応用												○																												
	歯科診療補助基礎実習												○																												
	歯科診療補助応用実習												○																												
	総合歯科診療補助実習												○																												
	選択必修分野	臨床臨床実習Ⅰ											○																												
		臨床臨床実習Ⅱ											○																												
		口腔保健管理学																								○															
介護技術論																										○															
実践スポーツ・健康学																										○															
フィジカル・エクササイズ																										○															
チーム歯科医療論																										○															
歯科審美学																										○															
ヘルスプロモーション活動論																										○															
実践歯科英会話																										○															
その他の科目	卒業研究																									○															
	基礎医学総論		○	○	○	○																																			
	臨床歯科学総論							○																																	
	歯科衛生学総論								○			○	○																												
計		8	6	4	4	8	2	11	7	7	7	2																													

		カリキュラムポリシー					ディプロマポリシー			
授業科目	項 目	カリキュラムポリシー					ディプロマポリシー			
		成に的年の門野教 を学・の4分・官育 し習院進分野専課の てで附行野・門程理 いき的とに進基を念 まるかと大択礎・に すよつも別必分基基 う自とし修野礎づ に主系・分・分き 編的統学野専・	でとト齒から科基 き感と科なへ編礎 る性し医人き生分 授るで療間編士野 業編必ス性立との 科え家べをいし科 目るなシ歯匠で目 でこ歯す養野基は すと形ししと備・ が力ス・意す歯	で礎りは専 きのス・門 る知ト歯基 授識と科礎 業・し医分 科技で療野 目前必スの でを各と科 す修なシ目 ・得基す	目力こ割を門と識と科専 でをと斯踏基も・し医門 す修の力基礎に找て家分 す得でやえ分・歯必ス野 でき自で野基を要への きるら・で礎修なシ科 る基研総得分得専す目 既本完全た野す門りは 業的す的こ・る的ス・ 科能るなと専と知ト歯	す得れど置療は選 ・でらッ級・・医 きのクなす高必 る知スど！度修 授識を・ム先分 業・見時医進野 科技据代療前の 目前えのや科科 でを・ト国医目 修そ 際	の協命いす 光力歯てべ 実を学・て を得部日の 國でと本教 り・附歯育 ま教職科課 す并給大既 ・内院字に 容の生お	得と歯 し技科 て能医 いお療 るよに び聞 態す 度る をを 知修識	るるの健患人人 歯高歯の間々 力い管予性に を業理防を対 身容をと得し にを能とちて つ実供も・ け義しに歯患 でで・日科か いき質腔疾な	き向眼自専歯 る止と己と科 ・にし研食術 努で體理生 ものに編士 る能協にと こカみ基し との・づて が確専いの で特門て自
基 礎 分 野	自然科学		○					○		
	コミュニケーション学		○				○			○
	健康科学		○				○	○	○	
	実践英語		○							○
	心理学		○							○
	倫理学		○				○			○
	情報リテラシー		○				○			○
専 門 分 野	文章表現法		○							○
	生命科学概論	○		○			○	○		
	解剖学	○		○			○	○		
	栄養代謝学	○		○			○	○	○	
	生理学	○		○			○	○		
	口腔解剖学	○		○			○	○		
	組織発生学	○		○			○	○		
	病理学	○		○			○	○		
	微生物学	○		○			○	○		
	薬理学	○		○			○	○		
	口腔衛生学	○		○			○	○	○	
	衛生学・公衆衛生学	○		○			○	○	○	
	地域保健活動論	○		○			○	○	○	
	歯科保健統計学	○		○				○		
	衛生行政	○		○			○	○		
	社会福祉概論	○		○						○
	看護概論	○		○			○			○
	言語発達・摂食嚥下学	○		○			○	○	○	
	歯科衛生士概論	○			○		○	○	○	○
	歯科保存学	○			○		○	○		
	歯周病学	○			○		○	○	○	
専 門 分 野	歯科補綴学	○			○		○	○		
	口腔外科学	○			○		○	○		
	小児歯科学	○			○		○	○		
	矯正歯科学	○			○		○	○		
	歯科麻酔・全身管理学	○			○		○	○		
	歯科放射線学	○			○		○	○		
	高齢者歯科学	○			○		○	○		
	障害者歯科学	○			○		○	○		
	歯科予防処置論基礎	○			○		○	○	○	○
	歯科予防処置論応用	○			○		○	○	○	○
	歯科予防処置論基礎実習	○			○		○	○	○	○
	歯科予防処置論応用実習	○			○		○	○	○	○
	総合歯科予防処置論	○			○		○	○	○	○
	総合歯科予防処置実習	○			○		○	○	○	○
	歯科保健指導論基礎	○			○		○	○	○	○
	歯科保健指導論応用	○			○		○	○	○	○
	歯科保健指導基礎実習	○			○		○	○	○	○
	歯科保健指導応用実習	○			○		○	○	○	○
	総合歯科保健指導論	○			○		○	○	○	○
	栄養指導論	○			○			○	○	
	歯科診療補助論基礎	○			○		○	○	○	○
	歯科診療補助論応用	○			○		○	○	○	○
	歯科診療補助基礎実習	○			○		○	○	○	○
	歯科診療補助応用実習	○			○		○	○	○	○
	総合歯科診療補助実習	○			○		○	○	○	○
	臨床臨床実習Ⅰ	○			○		○	○	○	
	臨床臨床実習Ⅱ	○			○		○	○	○	
選 択 分 野	口腔保健管理学	○				○	○	○	○	
	介護技術論	○				○				○
	実践スポーツ・健康学	○				○				○
	フィジカル・エクササイズ	○				○				○
	チーム歯科医療論	○				○		○	○	○
	歯科審美学	○				○	○	○		
	ヘルスプロモーション活動論	○				○		○		
そ の 他 の 科 目	実践歯科英会話	○				○				○
	卒業研究	○				○	○			○
	基礎医学総論	○		○			○	○		
	臨床歯科学総論	○			○		○	○		
計	歯科衛生学総論	○			○		○	○		
	計	59	8	18	32		53	54	31	31

ディプロマポリシー 本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康増進を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の継続向上に努めることができる。

基礎分野		専門基礎分野		専門分野		選択必修分野	
 3 年 生	知識の大樹	特別授業(歯科衛生学総論・基礎医学総論・臨床歯科学総論・臨床歯科学総論)		臨床・臨床実習Ⅱ		ヘルスプロモーション活動論 卒業研究 実践歯科委員会 歯科審美学 チーム歯科医療論 介護技術論 口腔保健管理学	
		歯科保健統計学 言語発達・摂食嚥下学	総合歯科予防処置論実習 総合歯科診療補助実習	総合歯科予防処置論実習 総合歯科予防処置論	総合歯科基礎指導論		
 2 年 生	幹を太く	病院実習・臨床実習Ⅰ					
	枝葉を伸ばし	看護概論 地域保健活動論	歯槽骨科学 高齢者歯科学 歯科放射線学 歯科麻酔・全身管理学 矯正歯科学 小児歯科学 口腔外科学 歯科材料学 歯周病学 歯科保存学	歯科診療補助応用実習 歯科予防処置論応用実習 歯科予防処置論応用	歯科基礎指導応用実習 歯科基礎指導応用		
 1 年 生	知識の苗木	実用英語 心理学 倫理学 情報リテラシー コミュニケーション学 文章表現法 健康科学 自然科学	健康学 微生物学 歯理学 細胞発生学 口腔解剖学 生理学 栄養代謝学 解剖学 生命科学概論	栄養指導論 口腔衛生学 衛生行政 衛生・公衆衛生学 社会福祉概論	栄養指導論 口腔衛生学 衛生行政 衛生・公衆衛生学 社会福祉概論		
	知識の芽			歯科診療補助基礎実習 歯科診療補助基礎 歯科予防処置論基礎 歯科予防処置論基礎	歯科診療補助基礎実習 歯科診療補助基礎 歯科予防処置論基礎 歯科予防処置論基礎	フィジカルエクササイズ 実践スポーツ・健康学	
基礎分野		専門基礎分野		専門分野		選択必修分野	
演習		実習		講義			

総目次

本書の使い方.....	1
令和6年度教務予定表.....	2
前学期授業科目.....	4
後学期授業科目.....	39

本書の使い方

本書は、日本歯科大学東京短期大学歯科衛生学科の学生のみなさんが、履修すべき授業や実習の概要をあらかじめ把握し、自ら積極的に参加する意欲を起こし、勉学の習慣を培うために作成しました。

各授業と実習を系統的に理解できるように下記にまとめてありますので、有効に活用して下さい。

記

- 1)受講に先だって、事前に該当授業と実習内容に目を通しておくこと
- 2)受講の際は、本書を必ず持参して、必要に応じてチェックすること
- 3)やむを得ず欠席した場合には、該当科目のページを確認しておくこと
- 4)休講などの場合には、該当科目の変更などを確認しておくこと
- 5)予習と復習の指針とすること
- 6)試験に際しては、試験範囲などの系統的な自学自習の指針とすること

令和6年度 教務予定表

月	日(曜)	事 項
4	3(水)	入学式
	4(木)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期オリエンテーション [5日(金)まで] 技工学科第2学年 前学期 オリエンテーション, 衛生学科第2学年 前学期 オリエンテーション・前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期 オリエンテーション・臨床・臨地実習再開 [7月26日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期オリエンテーション 専攻科歯科衛生学専攻 前学期オリエンテーション [5日(金)まで]
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻 第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 前学期オリエンテーション・前学期授業開始
	6(土)	生命歯学部・東京短大合同新入生歓迎会 (予定)
	8(月)	技工学科第1学年・衛生学科第1学年 前学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 前学期授業開始 衛生学科第3学年 前学期授業開始 [7月12日(金)まで]
	下旬	技工学科第2学年 登院式
	27(土)	合同合宿・クラブ活動週間 [29日(月)まで]
	30(火)	休講[5月2日(火)まで]
5	24(金)	学生健康診断 (専攻科を除き休講)
6	1(土)	日本歯科大学創立記念日
	上旬	衛生学科第2学年 全国小学生歯みがき大会
	8(土)	衛生学科第2学年 歯と口の健康週間事業
	7(金)	技工学科第1学年 前学期試験 [6月11日(火)・9月12日(木)]
	14(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期試験 [6月18日(火)・20日(木)・25日(火)・27日(木)]
	20(木)	技工学科第1学年 前学期追再試験 [6月27日(木)・9月19日(木)]
	下旬	専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援学位授与機構 特例による学位授与申請(予定)
7	上旬	短期大学交流会
	5(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 前学期追再試験 [7月10日(水)・12日(金)・17日(水)・19日(金)]
	19(金)	技工学科第2学年 就職ガイダンス
	22(月)	技工学科第2学年 進学ガイダンス 衛生学科第1学年 前学期試験 [26日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期試験 [26日(金)まで]
	24(水)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	26(金)	技工学科第1学年 夏期休暇 [8月30日(金)まで]
	29(月)	技工学科第2学年 夏期休暇 [8月23日(金)まで]
	29(月)	衛生学科第3学年 前学期試験 [31日(水)まで]
	30(火)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 夏期休暇 [8月28日(水)まで]
	下旬	技工学科第2学年 企業見学会
8	5(月)	衛生学科第1学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第2学年 前学期追再試験 [9日(金)まで] 衛生学科第3学年 前学期追再試験 [7日(水)まで]
	8(木)	衛生学科第3学年 夏期休暇 [23日(金)まで]
	13(火)	衛生学科第1学年 夏期休暇 [9月27日(金)まで] 衛生学科第2学年 夏期休暇 [9月18日(水)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 夏期休暇 [30日(金)まで]
	26(月)	技工学科第2学年 授業再開 [9月6日(金)まで] 衛生学科第3学年 臨床臨地実習開始(総合病院)[9月27日(金)まで]
	29(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [9月13日(金)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [9月20日(金)まで]
9	2(月)	技工学科第1学年 授業再開 [9月27日(金)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2日(月)まで]
	3(火)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期試験 [4日(水)まで]
	9(月)	技工学科第2学年 前学期試験 [10日(火)まで]
	9(月)	専攻科歯科衛生学専攻 前学期追再試験 [10日(火)まで]
	17(火)	技工学科第2学年 前学期追再試験 [18日(水)まで]
	19(木)	衛生学科第2学年 授業再開 [20日(金)まで]
	24(火)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習オリエンテーション [30日(月)まで]
	26(木)	衛生学科第2学年 登院式
	30(月)	衛生学科第1学年 後学期オリエンテーション 衛生学科第3学年 後学期オリエンテーション
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構学習成果の提出締切

月	日(曜)	事 項
10	1(火)	技工学科第1, 2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第1学年 後学期授業開始 衛生学科第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始, 衛生学科第3学年 後学期授業開始 専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期オリエンテーション・授業開始 専攻科歯科技工学専攻第2学年 後学期オリエンテーション・後学期授業開始 専攻科歯科衛生学専攻 後学期オリエンテーション[2日(水)まで]
	2(水)	衛生学科第2学年 臨床・臨地実習開始 [2月21日(金)まで]
	3(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期授業開始
	26(土)	富士見祭 [27日(日)まで]
	17(木)	技工学科第1学年 後学期試験 [12月2日(月)・12月16日(月)・2月4日(火)・2月5日(水)]
	31(木)	技工学科第1学年 後学期追再試験[12月9日(月)・12月23日(月)・2月12日(水)・2月13日(木)]
	下旬	衛生学科第2学年 上級救命講習
11	未定	専攻科歯科衛生学専攻 目黒区立第十一中学校保健指導
	22(金)	衛生学科第3学年 文京区立茗台中学校集団指導
	29(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期試験 [1月24日(金)]
12	12(木)	技工学科第2学年 後学期試験 [13日(金)まで]
	16(月)	衛生学科第3学年 後学期試験 [17日(火)まで]
	未定	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施小論文試験
	19(木)	技工学科第2学年 後学期追再試験 [20日(金)まで] 衛生学科第3学年 後学期追再試験 [23日(月)まで]
	20(金)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 後学期追再試験 [1月31日(金)]
	23(月)	技工学科第2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 専攻科歯科技工学専攻第1, 2学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで]
	24(火)	技工学科第1学年 冬期休暇 [1月7日(火)まで] 衛生学科第1, 3学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	26(木)	専攻科歯科衛生学専攻 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
	30(月)	衛生学科第2学年 冬期休暇 [1月3日(金)まで]
1	6(月)	衛生学科第1学年 授業再開 [24日(金)まで], 衛生学科第2学年 授業再開 [28日(火)まで] 衛生学科第3学年 授業再開 [3月上旬まで], 専攻科歯科衛生学専攻 授業再開 [2月28日(金)まで]
	8(水)	技工学科第1学年 授業再開 [2月3日(月)まで], 技工学科第2学年 授業再開 [2月中旬まで] 専攻科歯科技工学専攻第1学年 授業再開 [2月19日(水)まで] 専攻科歯科技工学専攻第2学年 授業再開 [2月10日(月)まで] 衛生学科第2学年 臨床・臨地実習再開 [2月21日(金)まで]
	20(月)	技工学科第2学年 第1回統合科目試験
	23(木)	専攻科歯科衛生学専攻 後学期試験 [24日(金)まで]
	下旬	衛生学科第3学年 第1回総論科目試験
	30(木)	衛生学科第1学年 後学期試験 [2月10日(月)まで] 専攻科歯科衛生学専攻 後学期追再試験 [31日(金)まで]
	31(水)	技工学科第2学年 第2回統合科目試験
2	上旬	専攻科歯科衛生学専攻 研究成果発表会
	3(月)	衛生学科第2学年 後学期試験 [5日(水)まで]
	7(金)	衛生学科第2学年 後学期追再試験 [12日(水)まで]
	上旬	技工学科第1学年 上級救命講習
	中旬	技工学科第2学年 歯科技工士国家試験
	中旬	衛生学科第3学年 第2回総論科目試験
	10(月)	専攻科歯科技工学専攻第2学年 特別研究応用 研究成果発表会
	14(金)	技工学科第1学年 春期休暇開始
	17(月)	衛生学科第1学年 後学期追再試験 [26日(水)まで]
	20(木)	専攻科歯科技工学専攻第1学年 春期休暇開始
	24(月)	衛生学科第2学年 春期休暇開始
	27(木)	衛生学科第1学年 春期休暇開始
	下旬	専攻科歯科技工学専攻第2学年・専攻科歯科衛生学専攻 大学改革支援・学位授与機構実施審査結果通知
3	上旬	衛生学科第3学年 歯科衛生士国家試験
	上旬	学位記授与式(卒業式・修了式)
	下旬	技工学科第2学年・衛生学科第3学年 国家試験合格発表

歯科衛生学科 第2学年 前学期授業科目

口腔外科学	6
歯科保健指導応用実習	9
歯科予防処置応用実習	12
小児歯科学	15
歯科診療補助応用実習	18
歯周病学	21
歯科放射線学	24
歯科麻酔・全身管理学	27
歯科補綴学	29
歯科保存学	32
矯正歯科学	35

令和6年度 歯科衛生学科 第2学年 前学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
時間	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
曜日				
月		口腔外科学 (里 見)	歯科保健指導応用実習 (池 田)	
火	歯科予防処置応用実習 (市 川)	小児歯科学 (河 上)	歯科診療補助応用実習 (関 口)	
水	歯周病学 (石 黒)	歯科放射線学 (浅 海)	歯科麻酔・全身管理学 (酒 井)	歯科補綴学 (新 谷)
木		歯科保存学 (北 村)	歯科保健指導応用実習 (池 田)	
金	歯科診療補助応用実習 (関 口)	矯正歯科学 (鈴 木)	歯科予防処置応用実習 (市 川)	

1) 授業期間：4月4日(木)～7月12日(金)

2) 前学期定期試験：7月22日(月)～7月26日(金)

3) 前学期追再試験：8月5日(月)～8月9日(金)

4) 夏期休暇：8月13日(火)～9月17日(火)

*感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合もあります。

本学期的学習目標（GIO）

顎・口腔領域に生じる疾患を理解するために、それぞれの疾患の原因・病態・症状・対応についての知識を修得する。手術を行う上で必要な内容を理解するために、消毒・滅菌に関する知識を整理し、口腔外科小手術に必要な器具と手順に関する知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	月	10:35～11:55	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
編集委員 池邊哲郎他	口腔外科の治療と診療補助	第1版	永末書店

担当者一覧

里見貴史・松野智宣・稲田 諒・小柳昌央・宮坂彩子

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後～15:00

場所: 100周年記念館5階 口腔外科学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/8	月	稲田 諒	ユニット1: 先天異常・発育異常	1) 歯の発育異常を説明する。 2) 口腔軟組織の先天異常と発育異常を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる先天異常・発育異常の疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 口唇裂・口蓋裂を説明する。 4) 顎の先天異常と発育異常(顎変形症)を説明する。
2	4/15	月	里見貴史 9:00-10:20	ユニット2: 損傷	1) 軟組織の損傷を説明する。 2) 歯の外傷を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる損傷の疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 骨折を分類する。 4) 顎骨骨折を説明する。 5) 顎・口腔領域の骨折に対する治療法を説明する。
3	4/15	月	稲田 諒	ユニット3: 口腔粘膜疾患	1) 口腔粘膜疾患の特徴を説明する。 2) 水疱形成を主徴とする疾患を説明する。
				GIO: 口腔領域にみられる粘膜疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 紅斑およびびらんを主徴とする疾患を説明する。 4) 潰瘍を主徴とする疾患を説明する。 5) 白斑を主徴とする疾患を説明する。 6) 色素沈着を主徴とする疾患を説明する。
4	4/22	月	稲田 諒 9:00-10:20	ユニット4: 炎症	1) 炎症の概念を説明する。 2) 歯周組織の炎症を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる炎症疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 顎骨の炎症を説明する。 4) ビスフォスフォネート製剤使用による顎骨壊死・骨髄炎を説明する。 5) 顎骨周囲組織の炎症を説明する。 6) ドライソケットを説明する。
5	4/22	月	稲田 諒	ユニット5: 嚢胞	1) 嚢胞の一般的性状を説明する。 2) 顎・口腔領域にみられる嚢胞を分類する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる嚢胞性疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 顎骨内に発生する歯源性嚢胞を説明する。 4) 顎骨内に発生する非歯源性嚢胞を説明する。 5) 軟組織に発生する嚢胞を説明する。
6	5/7	火	里見貴史 13:00-14:20	ユニット6: 腫瘍	1) 腫瘍の定義を説明する。 2) 良性腫瘍と悪性腫瘍の違いを説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる良性腫瘍・悪性腫瘍・腫瘍類似疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 歯源性良性腫瘍を列挙する。 4) 非歯源性良性腫瘍を列挙する。 5) 非歯源性悪性腫瘍を列挙する。 6) 腫瘍類似疾患を列挙する。
7	5/13	月	稲田 諒	ユニット7: 唾液腺疾患	1) 唾液腺を列挙する。 2) 唾液腺にみられる炎症性疾患を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる唾液腺疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 唾石症を説明する。 4) 口腔乾燥を主徴とする疾患を説明する。 5) 唾液腺にみられる腫瘍を説明する。
8	5/20	月	松野智宣	ユニット8: 全身基礎疾患	1) 循環器疾患を説明する。 2) 脳血管障害を説明する。
				GIO: 歯科治療時の対応について理解するために、歯科治療上で注意を要する全身疾患に関する知識を修得する。	3) 呼吸器疾患を説明する。 4) 代謝性疾患を説明する。 5) 肝疾患・腎疾患を説明する。 6) その他の全身疾患を説明する。 7) 歯科治療時の注意点を具体的に述べる。
9	5/27	月	稲田 諒	ユニット9: 顎関節疾患・血液疾患	1) 顎関節症を説明する。 2) 顎関節脱臼を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる顎関節疾患、血液疾患および一部の粘膜疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 顎関節強直症を説明する。 4) 赤血球系の疾患を説明する。 5) 白血球系の疾患を説明する。 6) 出血性素因に関連する疾患を説明する。 7) その他の粘膜異常を示す疾患を説明する。
10	6/3	月	宮坂 彩子	ユニット10: 神経疾患	1) 顎・口腔領域の知覚・運動神経を列挙する。 2) 三叉神経痛を説明する。
				GIO: 顎・口腔領域にみられる神経疾患を理解するために、各疾患の特徴に関する知識を修得する。	3) 三叉神経麻痺を説明する。 4) 顔面神経麻痺を説明する。 5) 神経けいれんを説明する。
11	6/10	月	小柳 昌央	ユニット11: 滅菌と消毒	1) 滅菌と消毒の概念を述べる。 2) 器具・器材の滅菌・消毒法を説明する。
				GIO: 口腔外科診療で重要な清潔・不潔を理解するために、器具・器材の滅菌に関する知識や、術者・介助者の手指消毒法と術野の消毒に関する知識を身につける。	3) 手指の消毒法を説明する。 4) 手術野の消毒法を説明する。 5) 院内感染対策を説明する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	6/17	月	宮坂 彩子	ユニット12:小手術用器具	1)手術用器具の名称を述べる. 2)手術用器具の使用方法を具体的に述べる.
				GIO:口腔外科小手術で使用する器具・器材を理解するために、その使用方法に関する知識を整理するとともに、縫合・出血時の対応に関する知識を身につける.	3)縫合の手順を説明する. 4)縫合時の業務を具体的に述べる. 5)止血法を列挙する. 6)止血薬を列挙する. 7)止血処置時の業務を具体的に述べる.
13	6/24	月	小柳 昌央	ユニット13:口腔外科小手術①	1)創傷処置を説明する. 2)消炎処置の手順を説明する.
				GIO:口腔外科小手術を理解するために、創傷処置・消炎処置・拔牙術の一連の流れに関する知識を身につける.	3)消炎処置時の業務を具体的に述べる. 4)拔牙術の手順を説明する. 5)拔牙術時の業務を具体的に述べる.
14	7/1	月	宮坂 彩子	ユニット14:口腔外科小手術②	1)嚢胞摘出術の手順を説明する. 2)嚢胞摘出術時の業務を具体的に述べる.
				GIO:口腔外科小手術を理解するために、嚢胞摘出術・歯根端(尖)切除術・良性腫瘍摘出術の一連の流れに関する知識を身につける.	3)歯根端(尖)切除術の手順を説明する. 4)歯根端(尖)切除術時の業務を具体的に述べる. 5)良性腫瘍摘出術の手順を説明する. 6)良性腫瘍摘出術時の業務を具体的に述べる.
15	7/8	月	小柳 昌央	ユニット15:口腔外科小手術③	1)歯槽骨整形術の手順を説明する. 2)歯槽骨整形術時の業務を具体的に述べる.
				GIO:口腔外科小手術を理解するために、歯槽骨整形術・小帯切除術・口腔インプラント手術の一連の流れに関する知識を身につける.	3)小帯切除術の手順を説明する. 4)小帯切除術時の業務を具体的に述べる. 5)口腔インプラント手術の手順を説明する. 6)口腔インプラント手術時の業務を具体的に述べる.

本学期的学習目標（GIO）

歯科保健指導論の基礎知識をもとに、集団に対する歯科衛生教育活動を実践する能力を身につけるために、ライフステージごとの社会背景、生活習慣、および全身に関する口腔衛生管理の技法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	月・木	13:00-15:55	短大 2階 201講堂, 短大 2・4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
全国歯科衛生士教育協議会	最新歯科衛生士教本 よくわかる歯科衛生過程	第1版	医歯薬出版
財ライオン歯科衛生研究所	歯肉炎予防マニュアル・実践編 そうか、なるほど！の音が聞こえる教材広場	第1版	東山書房

担当者一覧

池田亜紀子・飯島瑤子・合場千佳子・関口洋子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・相澤直依・島村結岐乃・石黒一美・飯塚久美子

成績評価

レポート(80%)・ポートフォリオ(10%)・態度(10%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習後15分

場所: 短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/4	木	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット1:ライフステージ別歯科衛生教育の概要	1) 健康教育の概要を述べる。 2) ポピュレーションストラテジーの特徴を述べる。 3) PDCAの要素を説明する。
				GIO:幼児期における保健指導の要点を把握するために、効果的な指導方法を理解する。	
2	4/5	金	飯塚久美子 13:00-14:20	ユニット2:幼児期・学童期における間食指導	1) 咀嚼のステップについて説明する。 2) 乳幼児期・学童期における間食指導の要点を述べる。 3) う蝕誘発能の概念を述べる。
				GIO:乳幼児期、学童期の食習慣を理解するために、間食指導の要点を修得する。	
3	4/8	月	池田亜紀子 13:00-14:20	ユニット3:ライフステージ別歯科衛生教育の概要	1) 健康教育の方法を述べる。 2) 媒体(教材)の活用方法を説明する。 3) 幼児期における健康教育の内容を述べる。 4) 歯と口の健康週間事業の概要を述べる。 5) 歯と口の健康週間事業の事業内容を説明する。
				GIO:幼児期における保健指導の要点を把握するために、効果的な指導方法を理解する。	
4	4/8	月	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット4:フッ化物の応用	1) フッ化物の特性について説明する。 2) フッ化物応用法の効果の説明する。 3) フッ化物洗口剤の応用例を述べる。 4) 効果的な歯科保健指導法を述べる。 5) ゲストスピーカー(ビーブランド・メディコーデンタル)による講義を概説する。
				GIO:第一大臼歯う蝕予防に重点をおいた歯科保健指導を行うために、幼児期に対するフッ化物の応用法を理解する。	
5	4/11	木	池田亜紀子 9:00-10:20	ユニット5:歯科衛生教育活動1	1) 学習指導案を説明する。 2) 幼児期における健康教育のポイントを説明する。 3) 過去の事業のビデオ映像を確認する。 4) 歯と口の健康週間事業で使用する媒体を説明する。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、歯と口の健康週間事業の概要を理解する。	
6	4/11	木	池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット6:歯科衛生教育活動2	1) 教育媒体の効果について述べる。 2) 歯と口の健康週間事業で使用する指導案を作成する。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、対象に応じた有効的な指導案の作成法を修得する。	
7 8	4/18	木	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット7:歯科衛生教育活動3,4	1) 歯と口の健康週間事業で使用する媒体を作成する。 2) プレゼンテーションの要点を説明する。 3) 幼児、学齢期の指導を表現する。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	
9	4/25	木	飯島瑤子 13:00-14:20	ユニット8:学齢期の歯科衛生教育1	1) 身体的特徴を説明する。 2) 口腔内の状況を説明する。 3) 学齢期における保健指導の要点を述べる。
				GIO:学齢期における保健指導の要点を把握するために、効果的な指導方法を理解する。	
10	4/25	木	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット9:歯科衛生教育活動5	1) 歯と口の健康週間事業で使用する媒体を作成する。 2) プレゼンテーションの要点を説明する。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	
11	5/16	木	池田亜紀子 10:35-11:55	ユニット10:歯科衛生教育活動6	1) 幼児、学齢期の指導を表現する。 2) 対象者の共感を得られる話し方を表現する。 3) ロールプレイングに向けて指導時の確認事項を具体的に述べる。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	
12 13	5/16	木	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット11:歯科衛生教育活動7,8	1) 歯と口の健康週間事業で使用する媒体を作成する。 2) ロールプレイングに向けてグループで練習をする。
				GIO:幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	
14 15	5/23	木	飯島瑤子 13:00-15:55	ユニット13:学齢期の歯科衛生教育2	1) 「全国小学生歯みがき大会」の概要を説明する。 2) 衛生教育の指導案を説明する。 3) 対象者の共感を得られる話し方を表現する。
				GIO:学童に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
16 17	5/27 5/30	木	池田亜紀子 合場千佳子 13:00-15:55	ユニット14: 歯科衛生教育活動9,10 GIO: 幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	1) 集団応用の方法を説明する。 2) 集団応用の実践例を述べる。 3) ロールプレイングを実施する。
18 19	6/3	月	飯島瑤子 13:00-15:55	ユニット15: 学齢期の歯科衛生教育3,4 GIO: 円滑な保健指導を実践するために、学齢期における集団指導方法を身につける。	1) 「全国小学生歯みがき大会」に参加する。 2) 対象者の共感を得られる話し方を実践する。 3) 特別支援を要する生徒の指導を実践する。
20 21	6/7	金	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット16: 歯科衛生教育活動11,12 GIO: 幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	1) リハーサル時のビデオ映像をグループで確認する。 2) 問題点を整理して改善案を討議する。 3) 本番前の確認事項を具体的に述べる。
22 23	6/8	土	池田亜紀子	ユニット17: 歯科衛生教育活動13,14 GIO: 幼児に円滑な集団指導を実践するために、集団応用の実践に対応した活動を身につける。	1) 「秦野・伊勢原 歯と口の衛生週間事業」に参加する。 2) 対象者の共感を得られる話し方を実践する。 3) 媒体の効率的な使用法を応用する。 4) 幼児、学童に適切な指導を実践する。
24	6/10	月	池田亜紀子 9:00-10:20	ユニット18: 歯科衛生教育活動15 GIO: 幼児期の集団健康教育の効果を把握するために、事後評価法を身につける。	1) 衛生教育の評価法を述べる。 2) 幼児期の健康教育のアウトプット評価を討議する。
25	6/20	木	飯島瑤子 13:00-14:20	ユニット19: 学齢期の歯科衛生教育5 GIO: 学齢期の集団健康教育の効果を把握するために、事後評価法を身につける。	1) 衛生教育の評価法を述べる。 2) 学齢期の健康教育のアウトプット評価を討議する。
26	6/24	月	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット20: 歯科衛生過程の応用 GIO: 患者の情報を収集するために、患者の状況にあった保健指導を身につける。	1) 歯科衛生過程のプロセスを説明する。 2) 効果的な歯科衛生アセスメントを説明する。 3) アセスメントに必要な面接技法を述べる。
27 28	6/27 7/4	木	合場・池田 13:00-15:55	ユニット21: 歯科衛生過程の演習Ⅱ-1.2 GIO: 対象者の状況にあった保健指導を身に付けるために、1年生を対象とし、歯科衛生過程を用いた歯科保健指導を実施する。	1) 歯口清掃の状態を列挙する。 2) 細菌検査の結果を具体的に述べる。 3) 個人にあった口腔衛生管理を工夫する。 4) 1年生に指導を実施する。
29	7/10	水	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット22: 歯科衛生過程のまとめ GIO: 歯科衛生過程の要点を理解するために、それぞれのプロセスの要点を身につける。	1) 歯科衛生過程の演習をフィードバックする。 2) 歯科衛生過程の事例を演習する。 3) 歯科衛生過程の展開を述べる。
30	7/11	木	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット23: 地域の健康教育 GIO: 高齢者を中心とした地域の特性を把握するために、地域包括支援システムの機能を修得する。	1) 地域包括支援システムの概要を述べる。 2) 介護予防事業を説明する。 3) 地域の特性を調査する。 4) 夏期課題を説明する。 5) 前期のまとめを述べる。

歯科予防処置応用実習

火曜日
金曜日

9:00~10:20
13:00~15:55

本学期的学習目標（GIO）

臨床における歯科予防処置を理解するために、口腔疾患予防の概念と生体へ配慮を修得し、歯周病予防とう蝕予防に求められる技術を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	火	9:00-10:20	短大 2階 実習室 他
2	前	金	13:00-15:55	短大 4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯周病学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

市川順子・鈴木 恵・飯島瑤子・合場千佳子・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・相澤直依・島村結岐乃・石黒一美・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・清水麻彩・木村真由美・関 奈々子・附属病院歯科衛生士

成績評価

実技テスト(50%)・定期試験(30%)・レポート(15%)・実習態度(5%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
授業で使った配布プリントの内容を振り返り、術式や手技を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分

場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	鈴木 恵	ユニット1: 歯面研磨剤の講義	1) 構成成分を列記する。 2) 研磨性について説明する。 3) 口腔状態に合わせて使い分ける。
				GIO: 相互実習で歯面研磨を実施するために、歯面研磨剤について理解する。	
2	4/16	火	市川順子	ユニット2: フッ化物の局所的応用法	1) フッ化物の歯面塗布法を述べる。 2) フッ化物歯面塗布法の種類と術式を説明する。 3) 使用薬液の利点と欠点を対比する。 4) 実施上の注意点を述べる。
				GIO: フッ化物の局所的応用法を認識するために、歯面塗布の基礎知識を理解する。	
3 4	4/19	金	市川順子	ユニット3: フッ化物の局所的応用法1	1) フッ化物の歯面塗布法を述べる。 2) フッ化物歯面塗布法の種類と術式を説明する。 3) 使用薬液の利点と欠点を対比する。 4) 実施上の注意点を述べる。 5) 模型上で一連の術式を実施する。
				GIO: フッ化物の局所的応用法を認識するために、歯面塗布の基礎知識を理解する。	
5 6	4/23 4/26	火 金	市川順子 13:00-15:55	ユニット4: フッ化物歯面塗布の相互実習	1) 相互実習の手順を説明する。 2) 綿球塗布法を実施する。 3) トレー法を実施する。 4) 操作に適したポジショニングを工夫する。 5) 患者と良好なコミュニケーションを実施する。
				GIO: フッ化物の局所的応用法を認識するために、生体への配慮をふまえた塗布法を身につける。	
7	5/7	火	鈴木 恵	ユニット5: 歯周治療でのSRPの実際	1) 超音波スケーラーの使用時期を判断する。 2) 歯間ブラシの使用時期を判断する。 3) グレーシーキュレットの使用時期を判断する。 4) 歯周組織の変化を推測する。
				GIO: 臨床での歯周治療の流れを理解するために、スケーラーの選択と使用時期について知る。	
8 9	5/13 5/14	月 火	飯島瑤子 13:00-15:55	ユニット6: ブロービングの相互実習	1) ブロービングの準備をする。 2) ブロービングポケットデプスを測定する。 3) プリーディングオンブロービングを測定する。 4) 生体に配慮して操作する。
				GIO: 臨床でのブロービングを実施するために、キュレットとブロービング操作法を認識し、相互実習における操作上の注意を身に付ける。	
10	5/14	火	飯島瑤子	ユニット7: 超音波スケーラー講義	1) 超音波スケーラーの原理と構成を説明する。 2) 超音波スケーラーの特徴を説明する。 3) 超音波スケーラーの使用法を説明する。
				GIO: 相互実習を実施するために、超音波スケーラーについて理解する。	
11	5/16	木	飯島瑤子 9:00-10:20	ユニット8: エアースケーラー講義	1) エアースケーラーの原理と構成を説明する。 2) エアースケーラーの特徴を説明する。 3) 超音波スケーラーとエアースケーラーを対比する。
				GIO: 相互実習を実施するために、エアースケーラーについて理解する。	
12 13	5/17 5/20	金 月	飯島瑤子 13:00-15:55	ユニット9: 超音波スケーラー・エアースケーラーの相互実習	1) 超音波スケーラーの準備をする。 2) エアースケーラーの準備をする。 3) 生体に配慮して操作する。
				GIO: 臨床での超音波スケーラー・エアースケーラーを実施するために、口腔内で操作する。	
14	5/27	月	市川順子 9:00-10:20	ユニット10: フッ化物洗口法	1) 使用するフッ化物溶液を説明する。 2) 予防機序を説明する。 3) 術式を説明する。 4) 術式を実施する。
				GIO: 臨床でフッ化物洗口法を実施するために、フッ化物洗口法の基礎知識と術式を修得する。	
15	5/28	火	飯島瑤子 9:00-10:20	ユニット11: 歯面清掃器講義	1) 歯面清掃器の原理・構成を説明する。 2) 歯面清掃器の特徴を説明する。 3) 歯面清掃器の使用法を説明する。
				GIO: 相互実習で歯面清掃器を実施するために、歯面清掃器について理解する。	
16	5/30	木	飯島瑤子 9:00-10:20	ユニット12: 口腔衛生状態の指数	1) オレリーのPCRの特徴・算定方法を説明する。 2) OHI.OHI-Sの特徴・算定方法を説明する。 3) PLIの特徴・算定方法を説明する。 4) 歯口清掃の指数を計算する。
				GIO: 口腔衛生状態の評価を行うために、各種指数の特徴や評価法を理解する。	
17 18	5/28 5/31	火 金	飯島瑤子 13:00-15:55	ユニット14: 歯面清掃器の相互実習	1) 歯面清掃器の準備をする。 2) 生体に配慮して操作する。
				GIO: 臨床で歯面清掃器を実施するために、口腔内で操作する。	
19	6/7	金	飯島瑤子 9:00-10:20	ユニット13: 歯周疾患の指数	1) PMAの特徴・算定方法を説明する。 2) GIの特徴・算定方法を説明する。 3) CPIの特徴・算定方法を説明する。 4) 歯周疾患の指数を計算する。
				GIO: 歯周疾患の評価を行うために、各種指数の特徴や評価法を理解する。	
20	6/11	火	市川順子	ユニット15: 小窩裂溝填塞法	1) 小窩裂溝填塞法の概要を説明する。 2) 小窩裂溝填塞材の種類と特徴を説明する。 3) 小窩裂溝填塞法の有効性を説明する。
				GIO: 小窩裂溝填塞法を実施するために、小窩裂溝填塞法の基礎知識を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
21	6/14	金	市川順子 9:00-10:20	ユニット16: う蝕の指数	1) う蝕経験の指標を説明する (DMF). 2) う蝕増量指数を説明する (RID). 3) う蝕抑制率を説明する. 4) 歯のフッ素症を説明する (CFI).
				GIO: 個人と集団での口腔評価の方法を修得するために, う蝕に関する指数を理解する.	
22	6/17	月	飯島瑠子 13:00-14:20	ユニット17: 歯科疾患の指数	1) 口腔衛生状態の指数を説明する. 2) 歯周疾患の指数を説明する. 3) う蝕の指数を説明する.
				GIO: 歯科疾患の評価を行うために, 各種指数の特徴や評価法を理解する.	
23 24	6/18	火	市川順子 13:00-15:55	ユニット18: 小窩裂溝填塞法	1) 適応症・不適応症を説明する. 2) 填塞材の種類を列挙する. 3) 術式を説明する. 4) 酸処理について説明する. 5) 術式を模型上で操作する.
				GIO: 小窩裂溝填塞法を実施するために, 模型上実習を行い, 基礎知識と術式を修得する.	
25 26	6/21 6/25	金 火	飯島瑠子 13:00-15:55	ユニット19: Index相互実習	1) オレリーのPCR診査を実施する. 2) PMA診査を実施する. 3) OHI.OHI-S診査を実施する.
				GIO: 口腔清掃・歯周疾患の各種指数について理解するために, 保健指導のための測定法の技術を身につける.	
27	6/28	金	飯島瑠子 10:35-11:55	ユニット20: PMTC講義	1) PMTCの概念について説明する. 2) 歯面研磨と対比する. 3) PTCと対比する. 4) PMTCの術式を列記する.
				GIO: 相互実習でPMTCを実施するために, PMTCの考え方と術式について理解する.	
28 29	7/1 7/2	月 火	飯島瑠子 13:00-15:55	ユニット21: PMTCの相互実習	1) PMTCについて説明する. 2) PMTCの準備をする. 3) 生体に配慮してPMTCを実施する.
				GIO: 臨床でのPMTCを実施するために, 口腔内で技術を身につける.	
30	7/9	火	市川順子 鈴木 恵	ユニット22: シミュレーションテストガイダンス	1) シミュレーションテストシミュレーションテストについて説明する.
				GIO: 臨床実習を見据え, 歯科予防処置の習得度を確認するために, シミュレーションテストの内容を理解する.	
31 32	9/19	木	市川順子 鈴木 恵 9:00-11:55 13:00-15:55	ユニット23: シミュレーションテスト	1) スケーリングのテストを実施する. 2) レポート課題を実施する.
				GIO: 臨床実習を見据え, 歯科予防処置の習得度を確認するために, シミュレーションテストを実施する.	
33 34	9/19	木	市川順子 鈴木 恵 9:00-11:55 13:00-15:55	ユニット24: シミュレーションテスト	1) 歯面研磨のテストを実施する. 2) レポート課題を実施する.
				GIO: 臨床実習を見据え, 歯科予防処置の習得度を確認するために, シミュレーションテストを実施する.	
35	9/20	金	市川順子 10:35-11:55	ユニット25: 歯科予防処置応用実習のまとめ	1) シミュレーションテストのふりかえりを評価する. 2) 臨床における歯科予防処置についてまとめを述べる.
				GIO: 臨床臨床実習に向けて歯科予防処置を行うために, さまざまな技術を身につける.	

本学期的学習目標（GIO）

成長・発育している小児を対象として顎口腔系器官の形態と機能の望ましい生育を目的とし、それを阻害する口腔疾患の予防と口腔管理を行うために、小児歯科診療に必要な小児の身体および口腔の機能的な発達について理解し、さまざまな口腔疾患の予防と治療法の原則、口腔管理について、歯科衛生士に必要な知識、技術および対応を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	火	10:35-11:55	短大2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
新谷誠康	歯科衛生士講座小児歯科学	第1版	永末書店

担当者一覧

河上智美

成績評価

定期試験(90%)・小テストおよびレポート(5%)・出席状況および授業態度(5%)

準備学習（予習・復習）

予習：授業範囲の教科書を事前に読んでおきましょう。
復習：小テストを行いますので、授業内容の確認と教科書で復習をしましょう。

オフィスアワー

日時：火曜日 授業終了後10分 場所：生命歯学部3F 小児歯科学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/9	火	河上智美	ユニット1:小児歯科学概論/小児の成長発育の評価 GIO:小児患者の成長発育を評価するために、必要な知識と評価法を習得する。	1)小児歯科の定義と目的を具体的に列記する。 2)小児歯科と成人歯科の違いを項目ごとに対比する。 3)小児期の各発育時期における特徴を記述する。 4)小児の唇齢と生理的年齢の違いとその意義について述べる。 5)小児の心身の成長・発育について説明する。
2	4/16	火	河上智美 10:35-11:55	ユニット2:顎・顔面頭蓋の発育/口腔機能の発達 GIO:小児患者の成長発育を評価するために、顎・顔面・頭蓋の成長発育様式を理解する。	1)脳頭蓋と顔面頭蓋との成長・発育について述べる。 2)頭蓋冠、頭蓋底の成長部位と成長様式を列記する。 3)上顎、下顎の成長部位と成長様式を記述する。 4)哺乳に関連した原始反射の種類とその内容を列記する。 5)吸啜から咀嚼への発達の過程を説明する。
3	4/18	木	河上智美 9:00-10:20	ユニット3:乳歯と幼若永久歯の発育とそれぞれの歯の特徴 GIO:乳歯と幼若永久歯の発育、萌出時期および発育過程を知るために、それぞれの時期における特徴を理解する。	1)歯の形成時期を分類する。 2)乳歯・幼若永久歯の形態的特徴を列記する。 3)乳歯の物理的・化学的特徴を明確に説明する。 4)乳歯の生理的歯根吸収の特徴を具体的に述べる。 5)乳歯・永久歯の萌出時期とその順序を列挙する。 6)歯の萌出後の成熟と特徴を簡潔に述べる。
4	4/23	火	河上智美	ユニット4:乳歯と幼若永久歯の形態・形成異常 GIO:正常な歯の発育を評価するために、乳歯と幼若永久歯の発育段階における障害の種類と特徴を理解する。	1)歯の萌出異常の種類と特徴を列記する。 2)歯数の異常の種類と特徴を記述する。 3)歯の形態異常の名称と特徴を述べる。 4)歯の形成障害の種類と特徴を列記する。 5)歯の萌出異常の名称と特徴を説明する。
5	4/26	金	河上智美 9:00-10:20	ユニット5:歯列と咬合の発育(乳歯列期・混合歯列期・永久歯列期) GIO:健全な歯列・咬合の発育と顎口腔機能の発達を誘導するために、歯列や咬合の発育過程の特徴やその評価法について修得する。	1)無歯期の口腔の特徴を記述する。 2)乳歯列期の歯列・咬合の発育変化を説明する。 3)生理的空隙の種類と特徴について列挙する。 4)第一大臼歯の咬合確立の機序を説明する。 5)前歯部交換期の歯列の変化を列記する。 6)リーウエイススペースの定義と役割を述べる。
6	5/7	火	河上智美	ユニット6:乳歯・幼若永久歯の齲蝕 GIO:小児期の齲蝕の予防と治療時の補助を効果的に行うために、乳歯と幼若永久歯の齲蝕について理解する。	1)乳歯齲蝕の種類とその特徴を列記する。 2)乳歯齲蝕の罹患型を列挙する。 3)乳歯・幼若永久歯の齲蝕好発部位を記述する。 4)幼若永久歯の齲蝕の特徴を説明する。 5)乳歯・幼若永久歯の齲蝕の為害作用を述べる。 6)齲蝕が心身の成長・発育に及ぼす影響を述べる。
7	5/9	木	河上智美 9:00-10:20	ユニット7:小児の歯周疾患・口腔軟組織疾患 GIO:小児や保護者への適切な対応のために、口腔軟組織疾患・特徴的な歯周疾患と全身疾患との関連を理解する。	1)小児の健康な歯周組織と歯周疾患を記述する。 2)歯周疾患と全身疾患との関係を具体的に述べる。 3)小児の口腔軟組織疾患の発症部位を示す。 4)小児の口腔軟組織疾患の原因と治療法を述べる。 5)小児の口腔軟組織疾患の対応法を説明する。
8	5/21	火	河上智美	ユニット8:小児歯科診療補助の原則と診療体系の流れ GIO:小児歯科診療における補助者の役割を理解するために、診療体系の流れを知り、口腔保健の管理方法を理解する。	1)小児の歯科診療とその特徴を説明する。 2)小児歯科診療での歯科衛生士の役割を列挙する。 3)補助者の適切なチェアアポジションについて知る。 4)患児、保護者および歯科医師・歯科衛生士相互のとるべき良好な関係を説明する。 5)診療時に配慮すべき事項を列挙する。
9	5/28	火	河上智美	ユニット9:患児の対応法 GIO:小児歯科診療時に適切な治療を行うために、小児の歯科治療における態度と行動を認識し、年齢別の対応法と不協力児への対応を理解する。	1)小児歯科診療時の治療環境について述べる。 2)歯科診療で起る小児の情動変化を説明する。 3)小児患者への歯科的対応法を列挙する。 4)不協力児と障害児に対して良い対応法を選択する。 5)行動変容技法について詳しく述べる。
10	6/11	火	河上智美	ユニット10:小児歯科における診療補助① GIO:小児歯科診療時に適切な治療を行うために、外科的処置および小児の外傷歯の特徴とその対応法について理解する。	1)外科処置の器材準備と操作手順を説明する。 2)乳歯の抜去の術式を順番に列挙する。 3)小児期に起こる外傷の特徴を記述する。 4)乳歯外傷が後継永久歯に及ぼす影響を説明する。 5)乳歯・幼若永久歯の外傷の対応法を詳しく述べる。 6)小児に投与する薬物について述べる。
11	6/13	木	河上智美 9:00-10:20	ユニット11:小児歯科における診療補助② GIO:小児歯科診療時に適切な治療を行うために、診察・予防処置・歯冠修復における診療補助について理解する。	1)予防処置・歯冠修復の種類と適応症を列挙する。 2)予防処置に使う器材の準備と操作手順を記述する。 3)小児の発育段階に応じた乳歯と幼若永久歯の歯冠修復の種類と歯冠修復法を述べる。 4)乳歯・幼若永久歯の歯冠修復の器材の準備と操作手順を列記する。
12	6/20	木	河上智美 9:00-10:20	ユニット12:小児歯科における診療補助③ GIO:小児歯科診療時に適切な治療を行うために、歯内療法における診療補助について理解する。	1)乳歯歯髄疾患の診査法を列挙する。 2)乳歯歯髄炎を分類する。 3)乳歯・幼若永久歯の歯内療法の器材準備と操作手順を説明する。 4)乳歯・幼若永久歯に行う歯髄覆髄、歯髄切断、抜髄および根管治療の適応症と術式を記述する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/2	火	河上智美	ユニット13:小児歯科における診療補助④ 定期診査 GIO:小児歯科診療時に適切な治療を行うために、 咬合誘導処置における診療 補助の内容と定期診査 の重要性を理解する。	1) 保障の目的を説明する。 2) 保障装置の種類と使用目的を記述する。 3) 保障装置と床矯正装置の管理法を列記する。 4) 口腔習癖の種類と対応法を説明する。 5) 定期検診の目的と方法について述べる。 6) 口腔内管理の重要性と管理法を説明する。
14	7/4	木	河上智美 9:00-10:20	ユニット14:小児歯科治療時に留意すべき疾患 GIO:全身疾患を有する小児の診療補助のために、 留意すべき疾患についての知識や歯科治療時の注 意事項を理解する。	1) 留意すべき疾患の種類を記述する。 2) 留意すべき疾患の口腔所見を説明する。 3) 歯科治療時に留意すべき対応のポイントを列挙 する。 4) 歯科治療時の注意事項を説明する。 5) 心身障害児の歯科保健指導を説明する。
15	7/9	火	河上智美	ユニット15:まとめ GIO:小児歯科学, 小児歯科臨床および小児歯科診 療補助について総合的に理解する。	1) 前学期授業のまとめを把握する。 2) 前学期授業の達成度を確認する。

歯科診療補助応用実習

火曜日 13:00～15:55
金曜日 9:00～10:20

本学期的学習目標（GIO）

歯科診療補助を円滑に行うために、各歯科診療の基本知識・技術を修得する。また、チーム医療における共同動作の基本的技術・態度および臨床検査の方法とデータの読み方について修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	火	13:00-15:55	短大 2・4階 実習室 201講堂 他
2	前	金	9:00-10:20	短大 2・4階 実習室 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版株式会社
全国歯科衛生士教育協議会	器材準備マニュアル	第7版	口腔保健協会

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・合場千佳子・市川順子・鈴木 恵・池田亜紀子・飯島瑠子・相澤直依・島村結岐乃・石黒一美・大堀英里香・堀井幸恵・清水麻彩・木村真由美・関 奈々子・福田咲菜・西崎太郎・岸 碧紀・酒井有沙・島村直宏・竹井利香・富田 淳・宇都宮宏充・茂原宏美・附属病院歯科衛生士

成績評価

定期試験(80%)・レポート(15%)・受講態度(5%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分

場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	4/9 4/16	火	酒井・島村 関口	ユニット1: 歯科診療補助 (バイタルサイン) GIO: バイタルサインを正確に測定するために、脈拍、血圧、経皮的動脈血酸素飽和度の測定を実施する。	1) 血圧、体温、脈拍、呼吸の標準値、最高値、最低値について説明する。 2) 血圧計の取扱い方と各部の名称について説明する。 3) 相互実習で血圧、体温、脈拍、呼吸の測定を実施する。
3 4	4/23 4/26	火 金	関口洋子 13:00-15:55	ユニット2: 歯科材料 (仮封材) GIO: 仮封材を適切に使用するために、テンポラリーストップピング、水硬性仮封材、仮封用軟質レジンの特性と用途、取り扱いを実施する。	1) 仮封の目的と仮封方法の種類について説明する。 2) それぞれの仮封材の特性と用途について説明する。 3) 顎模型で各仮封材の操作を実施する。
5	5/10	金	関口洋子	ユニット3: 歯科診療補助 (ラバーダム防湿) GIO: 安全に歯科診療補助を行うために、ラバーダム防湿の目的を理解する。	1) ラバーダム防湿の目的について説明する。 2) ラバーダム防湿の利点・欠点について列挙する。 3) 使用器材の名称を述べる。 4) 使用器材の用途を述べる。
6 7	5/10	金	関口洋子 13:00-15:55	ユニット4: 歯科診療補助 (ラバーダム防湿・綿栓) GIO: 安全に歯科診療補助を行うために、顎模型上でのラバーダム防湿法を実施する。	1) ラバーダム防湿の準備をする。 2) 顎模型上でラバーダム防湿を実施する。 3) 綿栓作りを実施する。
8 9	5/13 5/14	月 火	小倉千幸 13:00-15:55	ユニット5: 歯科診療補助共同動作 (直接修復) GIO: コンポジットレジン修復におけるアシスタントの流れを身に付ける。	1) 基本器材の名称を述べる。 2) 基本器材の使用目的を述べる。 3) 模型上でコンポジットレジン修復を実施する。 4) 治療手順に沿って、アシスタントを実施する。 5) 器具の受け渡しを実施する。
10	5/17	金	茂原宏美	ユニット6: 歯科診療補助 (前装鑄造冠の製作過程) GIO: 補綴物の特徴を理解するために、前装鑄造冠の製作過程を知る。	1) 前装鑄造冠の製作過程について説明する。 2) 歯科衛生士の役割について説明する。
11	5/20	月	福田咲菜 9:00-10:20	ユニット7: 歯科インプラント手術前に必要な診査 GIO: 歯科インプラント手術を行うために、術前に必要な各種診査を理解する。	1) エックス線検査結果を判断する。 2) 全身状態を評価する。
12	5/31	金	宇都宮宏充	ユニット8: 歯科診療補助 (マウスピース・矯正装置の製作過程) GIO: マウスピースや矯正装置の特徴を理解するために、矯正装置の製作過程を知る。	1) マウスピースの目的について説明する。 2) マウスピースの役割について説明する。 3) 矯正装置の種類について説明する。 4) 矯正装置の製作過程について説明する。 5) 歯科衛生士の役割について説明する。
13 14	6/4	火	西崎・岸 関口・小倉 附属病院 歯科衛生士	ユニット9: 歯科診療補助共同動作 (抜歯) GIO: 円滑に抜歯の診療補助を行うために、メス、縫合針の着脱、抜歯器具の取り扱いを実施する。	1) メス刃、縫合針の着脱法について実施する。 2) 抜歯の使用器具と手順について説明する。 3) 抜歯後の患者への注意事項について述べる。
15 16	6/21 6/25	金 火	小倉千幸 13:00-15:55	ユニット10: 歯科診療補助共同動作 (歯内療法: 根管治療) GIO: 根管治療におけるアシスタントの流れを身に付ける。	1) 基本器材の名称を述べる。 2) 基本器材の使用目的を述べる。 3) 模型上で根管治療を実施する。 4) 治療の流れに沿って、アシスタントを実施する。 5) 器具の受け渡しを実施する。
17	6/24	月	福田咲菜 9:00-10:20	ユニット11: 歯科インプラント1次手術、2次手術 GIO: 歯科インプラント治療の流れを把握するために、歯科インプラント1次手術、2次手術を理解する。	1) 患者への1次手術、2次手術の説明を述べる。 2) 1次手術、2次手術を準備する。 3) 1次手術、2次手術の流れを理解する。 4) 術後の注意事項を確認する。
18	6/28	金	竹井利香	ユニット12: 上部構造の製作 GIO: インプラントの上部構造を理解するために、上部構造の製作手順と材料を知る。	1) 上部構造の種類を列挙する。 2) 上部構造の作成過程を述べる。 3) 上部構造の作成に必要な器具と機材を類別する。

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
19 20	7/1 7/2	月 火	小倉千幸 13:00-15:55	ユニット13: 歯科診療補助共同動作 (歯内療法: 根管充填) GIO: 根管充填におけるアシスタントの流れを身につける。	1) 基本器材の名称を述べる。 2) 基本器材の使用目的を述べる。 3) 模型上で根管充填を実施する。 4) 治療の流れに沿って、アシスタントを実施する。 5) 器具の受け渡しを実施する。
21	7/12	金	富田 淳	ユニット14: 歯科診療補助 (義歯の製作過程) GIO: 義歯の特徴を理解するために、義歯の製作過程について知る。	1) 義歯の製作過程について説明する。 2) 歯科衛生士の役割について説明する。
22	7/12	金	関口洋子 13:00-14:20	ユニット15: 歯科診療補助 (シミュレーションテストガイダンス) GIO: 臨床実習を見据え、歯科診療補助の習得度を 確認するために、シミュレーションテストの内容を理 解する。	1) シミュレーションテストについて説明する。
23 24	9/18	水	関口洋子 9:00-11:55 13:00-15:55	ユニット16: 歯科診療補助 (シミュレーションテスト1) GIO: 臨床実習を見据え、歯科診療補助の修得度を 確認するために、知識・技術进行评估する。	1) 歯科診療に応じた器材準備のテストを実施する。 2) レポート課題を実施する。
25 26	9/18	水	関口洋子 9:00-11:55 13:00-15:55	ユニット17: 歯科診療補助 (シミュレーションテスト2) GIO: 臨床実習を見据え、歯科診療補助の修得度を 確認するために、知識・技術进行评估する。	1) 印象採得のテストを実施する。 2) バキュームテクニックのテストを実施する。 3) レポート課題を実施する。
27	9/20	金	関口洋子 小倉千幸 9:00-10:20	ユニット18: 歯科診療補助の要点 GIO: 適切な歯科診療補助を行うために、歯科診療 補助の要点を考察する。	1) シミュレーションテストの確認を行う。 2) 臨床における歯科診療補助についてまとめを述 べる。

本学期的学習目標（GIO）

歯科衛生士として、的確な歯周治療の実践、診療補助を遂行するために、歯周病学の基礎、診査・診断、治療方法を理解する。また、歯周病の各症例に対し、的確な治療方針を提供するために、歯科衛生士として必要な知識と治療技術を学ぶ。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
○	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	水	9:00-10:20	短大2階 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
教科書 全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯周病学	第1版	医歯薬出版
参考書 沼部幸博 齋藤 淳 梅田 誠	歯科衛生士講座 歯周病学	第3版	永末書店

担当者一覧

石黒一美

成績評価

レポート(10%)、中間試験(20%)、定期試験(70%)

準備学習（予習・復習）

歯周治療に関連する予防処置・診療補助の内容の復習と教科書を確認し授業準備をしましょう。
授業内容の復習のため、該当部位の教科書を再確認し復習しましょう。
演習問題を通して授業のポイントを把握し、自分が理解しやすい復習法を身に付けましょう。

オフィスアワー

日時:講義後15分 場所:短大1階 教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	水	石黒一美	ユニット1: 歯周組織の解剖・組織①	1) 歯周組織の構成要素を列記する。 2) 歯肉の構造と機能を述べる。 3) 歯根膜の構造と機能を述べる。 4) セメント質の構造と機能を述べる。 5) 歯槽骨の構造と機能を述べる。 6) 上皮性付着と結合組織性付着について説明する。
				GIO: 歯周病の病態の理解を深めるため、正常な歯周組織の解剖学的・組織学的な構造と機能を理解する。	
2	4/17	水	石黒一美	ユニット2: 歯周病の病態	1) 一般的な歯肉炎と歯周炎の病態を説明する。 2) 歯肉炎と歯周炎の鑑別をする。 3) ポケットの種類と特徴を述べる。 4) 付着の喪失(アタッチメントロス)を説明する。 5) 一次性咬合性外傷と二次性咬合性外傷の違いを述べる。 6) 咬合性外傷の原因と臨床所見を述べる。
				GIO: 歯周病の診断に必要な知識を得るため、歯肉炎、歯周炎および咬合性外傷の症状・病態を理解する。	
3	4/24	水	石黒一美	ユニット3: 歯周病の病因と修飾因子、リスクファクターの分類①	1) 歯周病の病因・修飾因子を説明する。 2) 歯周病のリスクファクターを分類・列記する。 3) 歯の付着・沈着物の種類と特徴を説明する。 4) 原因・細菌因子であるデンタルプラークの特徴を述べる。 5) 歯周病原細菌を列記し、特徴を説明する。 6) 環境因子が歯周組織に与える影響を説明する。
				GIO: 歯周病の治療を行うため、歯周病の原因、修飾因子およびリスクファクターの分類を理解する。	
4	5/8	水	石黒一美	ユニット4: 歯周病の病因と修飾因子、リスクファクターの分類②	1) 全身的な宿主因子を述べる。 2) 歯周病と関連のある疾患を列記し、メカニズムを知る。 3) 局所的な宿主因子を分類・列記する。 4) プラーク付着増加因子について説明する。 5) 炎症性増悪因子について説明する。 6) 外傷性因子について説明する。
				GIO: 歯周病の治療を行うため、歯周病の原因、修飾因子およびリスクファクターの分類を理解する。	
5	5/15	水	石黒一美	ユニット5: 歯周治療の流れ	1) 歯周治療の流れを説明する。 2) 初診で来院した患者に行うこと説明する。 3) 診断と治療計画の立案に必要な知識を整理する。 4) 歯周治療の各ステージと再評価の目的と要点を列記する。 5) 長期にわたる定期的な来院の必要性を説明する。
				GIO: 歯周治療を行うために、初診から長期の定期来院にわたる一連の流れを理解する。	
6	5/22	水	石黒一美	ユニット6: 歯周病の診断・治療計画に必要な情報・検査①	1) 医療面接の目的と内容を説明する。 2) 口腔内視診から得られる情報を整理する。 3) プロービングの方法と得られる情報を述べる。 4) 歯の動揺度の診査法を説明する。 5) Lindheの根分岐部病変の分類を説明する。 6) O'LearyのPCRを説明する。
				GIO: 歯周病の診断・治療計画を立案するために必要な患者の情報の聴取と検査について理解する。	
7	5/29	水	石黒一美	ユニット7: 歯周病の診断・治療計画に必要な情報・検査②	1) 画像検査法と得られる情報を述べる。 2) 咬合治療に必要な検査の方法と得られる情報を述べる。 3) 口臭の種類と検査法を述べる。 4) 細菌検査の方法を列記する。 5) 生化学的な検査法を列記する。
				GIO: 歯周病の診断・治療計画を立案するために必要な患者の情報の聴取と検査について理解する。	
8	6/6	木	石黒一美 9:00-10:20	ユニット8: 歯周基本治療①	1) 歯周基本治療の目的と内容を列記する。 2) 急性炎症時の応急処置の内容を述べる。 3) 患者のモチベーションを強化する方法を述べる。 4) 行動変容のステージに応じた禁煙支援の方法を述べる。 5) 患者自身が行うプラークコントロールについて説明する。
				GIO: 歯周基本治療を行うため、応急処置、モチベーション、禁煙支援およびプラークコントロールについて理解する。	
9	6/12	水	石黒一美	ユニット9: 歯周基本治療②	1) 歯科衛生士の行うプラークコントロールについて説明する。 2) SRPの臨床的意義を説明する。 3) SRPで用いる手用器具の種類、特徴、使用法を列記する。 4) パワードリブンスケーラーの種類、特徴、使用法を列記する。 5) 暫間固定と咬合調整の方法を述べる。 6) リスクファクターに応じたその他の治療法を述べる。
				GIO: 歯周基本治療を行うため、専門的なプラークコントロール、スケーリング・ルートプレーニング(SRP)および咬合治療について理解する。	
10	6/12	水	石黒一美 13:00-14:20	ユニット10: 歯周外科治療① 総論	1) 歯周外科治療に移行するための再評価を説明する。 2) 歯周外科治療の目的を説明する。 3) 歯周外科治療で用いる器具とその使用法を述べる。 4) 歯周外科治療の目的・治療形態に応じた分類を列記する。 5) 歯周外科治療の適応を述べる。
				GIO: 歯周外科治療の診療補助を行うため、目的、使用器具および歯周外科治療の分類・種類を理解する。	
11	6/19	水	石黒一美	ユニット11: 歯周外科治療② 組織付着療法と切除療法	1) 組織付着療法の種類と治療形態を述べる。 2) 歯周ポケット搔爬術について説明する。 3) 新付着術(ENAP)について説明する。 4) フラップ手術(歯肉剥離搔爬術)について説明する。 5) 歯肉切除術について説明する。 6) 歯肉弁根尖側移動術について説明する。
				GIO: 歯周外科治療の診療補助を行うため、組織付着療法と切除療法に分類される歯周外科治療の種類・目的、適応症、術式を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
12	6/21	金	石黒一美 9:00-10:20	ユニット12: 歯周外科治療③ 歯周組織再生療法	1) 歯周組織再生療法の種類と治癒形態を述べる. 2) 歯周組織再生療法の種類と適応を列記する.
				GIO: 歯周外科治療の診療補助を行うため, 歯周組織再生療法に分類される歯周外科治療の種類・目的, 適応症, 術式を理解する.	3) GTR法 (組織再生誘導法) について説明する. 4) エナメルマトリックスタンパク質の応用について説明する. 5) FGF-2製剤の応用について説明する. 6) 骨移植術について説明する.
13	6/26	水	石黒一美	ユニット13: 歯周外科治療④ 根分岐部病変の治療と歯周形成手術	1) 根分岐部病変の診査法と分類を述べる. 2) 分類に応じた根分岐部病変の治療法について説明する.
				GIO: 歯周外科治療の診療補助を行うため, 根分岐部病変の治療法と歯周形成手術に分類される歯周外科治療の種類・目的, 適応症, 術式を理解する.	3) 歯周形成手術の種類と適応を列記する. 4) 遊離軟組織移植術について説明する. 5) 有茎弁歯肉移植術について説明する. 6) 小帯付着異常と口腔前庭に対する手術を説明する.
14	7/3	水	石黒一美	ユニット14: 薬物療法と口腔機能回復治療	1) 歯周治療で用いる薬剤を整理する. 2) 薬物療法の適応を整理する.
				GIO: 歯周治療で行う薬物療法と口腔機能回復治療で診療補助を行うため, 目的と種類を理解する.	3) 口腔機能回復治療で行う内容を列記する. 4) 咬合調整と永久固定の方法を述べる. 5) 歯周治療における補綴治療と矯正治療を整理する. 6) 歯周治療後のインプラント治療について整理する.
15	7/10	水	石黒一美	ユニット15: 長期的な歯周組織の維持・管理	1) 長期的な維持・管理の種類を整理する. 2) 定期的な来院時に行う内容を説明する.
				GIO: 長期的な歯周組織の維持・管理を行うため, 定期的な来院時の歯科衛生士業務を理解する.	3) 定期的な来院時に注意すべき事項・来院間隔の決定法を説明する. 4) 症例を通して, 歯周治療における歯科衛生士の役割を整理する.

本学期的学習目標（GIO）

歯科診療において安全かつ適正に画像検査を行うために、歯科診療補助に必要な放射線に関連する基礎的知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	水	10:35-11:55	短大 2階 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
飯久保正弘, 犬童寛子, 香川豊宏, 河合泰輔, 後藤真一	わかりやすい歯科放射線学	第3版	学建書院

担当者一覧

浅海利恵子・河合 泰輔・林 宗廣・神尾 崇・永浦まどか

成績評価

定期試験(80%)と臨時試験(20%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
適宜小テストをおこないますので、授業内容は毎回復習をしましょう。

オフィスアワー

日時:授業終了後10分 場所:生命歯学部3階 歯科放射線学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	水	浅海利恵子	ユニット1: 医療と放射線	1) 放射線の定義を説明する。 2) 医療に使用される放射線の種類を列挙する。 3) 放射線が医療で使用される目的を述べる。
				GIO: 放射線が医療で使用される目的を知るために、医療で使用される放射線の種類を知り、放射線の特徴を理解する。	
2	4/17	水	浅海利恵子	ユニット2: エックス線の発生とその性質	1) エックス線の発生原理を説明する。 2) エックス線の性質を列挙する。 3) エックス線診断に利用されるエックス線の性質を列挙する。
				GIO: エックス線撮影を適正に行うために、エックス線の発生原理とその性質を理解する。	
3	4/24	水	浅海利恵子	ユニット3: 口内法エックス線撮影	1) 口内法撮影の種類を列挙する。 2) 各撮影法の撮影目的を列挙する。
				GIO: 口内法撮影を適切に行うために、口内法撮影の基礎的な知識を修得する。	
4	5/8	水	浅海利恵子	ユニット4: 口外法エックス線撮影	1) 口外法撮影の種類を列挙する。 2) 各撮影法の撮影目的を列挙する。
				GIO: 口外法撮影を適切に行うために、口外法撮影の基礎的な知識を修得する。	
5	5/15	水	神尾 崇	ユニット5: デジタルエックス線撮影装置	1) デジタルエックス線撮影装置の種類を列挙する。 2) デジタルエックス線撮影装置の特徴を列挙する。
				GIO: デジタルエックス線撮影装置の特徴を理解するために、デジタルエックス線装置の基礎的知識を修得する。	
6	5/22	水	永浦まどか	ユニット6: フィilm・写真処理	1) エックス線フィルムの構造を説明する。 2) エックス線写真の画像形成過程を説明する。 3) 増感紙の使用目的を説明する。 4) 写真処理について説明する。
				GIO: 正しくフィルムを取り扱い、写真処理を行うために、必要な知識を修得する。	
7	5/29	水	永浦まどか	ユニット7: CT, MRI, 超音波検査, 造影検査	1) CTの特徴を列挙する。 2) MRIの特徴を列挙する。 3) 超音波検査の特徴を列挙する。 4) 造影検査の特徴を列挙する。
				GIO: CT, MRI, 超音波検査の特徴を理解するために、CT, MRI, 超音波検査, 造影検査についての基礎的知識を修得する。	
8	6/5	水	永浦まどか	ユニット8: 口内法撮影, 口外法撮影の実際	1) 口内法撮影の手順を説明する。 2) 口外法撮影の手順を説明する。
				GIO: 安全かつ適正に口内法および口外法撮影の補助を実施するために必要な知識を修得する。	
9	6/12	水	浅海利恵子	ユニット9: 放射線防護	1) 放射線防護の原則を説明する。 2) 人体への放射線の影響について説明する。 3) 組織の放射線感受性について説明する。
				GIO: 安全かつ適正にエックス線撮影の補助を行うために必要な放射線防護の知識を修得する。	
10	6/19	水	浅海利恵子	ユニット10: エックス線診断	1) エックス線写真の読影に必要な基本的事項を説明する。 2) エックス線所見の基本的表現を説明する。 3) エックス線写真の所見を説明する。
				GIO: エックス線写真を読影するために必要な知識を修得する。	
11	6/26	水	林 宗廣 河合泰輔 神尾 崇 浅海利恵子 13:00-14:20	ユニット11: 線量測定と放射線防護	1) 線量測定装置の種類と特徴を列挙する。 2) 放射線防護の原則を理解し、防護の方法を習得する。
				GIO: 線量測定および放射線防護を行うために、線量測定や放射線防護の方法を修得する。	
12	6/26	水	林 宗廣 河合泰輔 神尾 崇 浅海利恵子 14:35-15:55	ユニット12: 口内法エックス線画像に写る	1) 口内法エックス線画像に写る解剖学的指標を列挙する。 2) 口内法エックス線画像を整理する。
				GIO: 口内法エックス線画像を読影するために、必要な解剖学的知識を修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/5	金	林 宗廣 河合泰輔 神尾 崇 浅海利恵子 13:00-14:20	ユニット13:パノラマエックス線写真に写る	1)パノラマエックス線画像に写る解剖学的指標を 列挙する. 2)パノラマエックス線画像の特徴を理解する.
				GIO:パノラマエックス線画像を読影するために, 読 影に必要な解剖学的知識を修得する.	
14	7/5	金	林 宗廣 河合泰輔 神尾 崇 浅海利恵子 14:35-15:55	ユニット14:口内法撮影の手順および位置付け	1)口内法撮影の手順を説明する. 2)口内法撮影の位置付けを実施する.
				GIO:口内法エックス線撮影を実際に行うために, 口 内法エックス線撮影の適切な方法を修得する.	
15	7/10	水	浅海利恵子	ユニット15:疾患の読影	1)疾患のエックス線像を理解する.
				GIO:エックス線診断の必要性を理解するために, エックス線診断が必要な疾患を知り, その概要とエッ クス線像を理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

歯科治療の介助を行うために、必要な局所麻酔、精神鎮静法、全身麻酔、ペインクリニック、注意を要する全身疾患、救急処置に関する知識を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	水	13:00-14:20	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
里見貴史、池邊哲郎 他	口腔外科の治療と診療補助	第1版	永末書店

担当者一覧

酒井有沙・島村直宏・辻本源太郎・山本麻貴

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、理解をして授業を受けるようにしましょう。
配布資料・教科書の該当部分を復習しましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後10分

場所: 201講堂 または 100周年記念館5階歯科麻酔学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	水	島村直宏	ユニット1: 局所麻酔法, 局所麻酔薬, 血管収縮薬 GIO: 歯科治療の補助に必要な局所麻酔に関する知識を身に付けるために, その意義と目的を知る.	1) 麻酔の役割について説明する. 2) 局所麻酔の目的を説明する. 3) 局所麻酔法の種類と特徴を述べる. 4) 局所麻酔薬の分類と薬理を説明する. 5) 局所麻酔薬の作用機序を説明する. 6) 血管収縮薬の種類と特徴を述べる.
2	4/17	水	島村直宏	ユニット2: 局所麻酔2: 診療補助, 合併症 GIO: 歯科治療の補助を行うために, 必要な局所麻酔時の介助, 偶発症について説明する.	1) 局所麻酔時の介助を説明する. 2) 局所麻酔時の局所的偶発症を説明する. 3) 局所麻酔時の全身的偶発症を説明する.
3	4/24	水	酒井有沙	ユニット3: 精神鎮静法 GIO: 歯科治療に必要な精神鎮静法を理解するために, その意義と目的を知る.	1) 精神鎮静法の目的を説明する. 2) 精神鎮静法の適応を述べる. 3) 精神鎮静法の種類と特徴を説明する. 4) 精神鎮静法に使用する薬剤を列挙する. 5) 精神鎮静法に使用する器材を説明する.
4	5/8	水	山本麻貴	ユニット4: 全身麻酔法 GIO: 歯科治療に必要な全身麻酔法を理解するために, その意義と目的を知る.	1) 全身麻酔の目的を説明する. 2) 全身麻酔の適応を述べる. 3) 全身麻酔法の種類と特徴を説明する. 4) 全身麻酔薬を列挙する. 5) 全身麻酔に使用する器材を説明する.
5	5/15	水	酒井有沙	ユニット5: 全身管理 GIO: 合併症を有する患者に対応するために, 必要な知識を理解する.	1) 循環器系疾患患者への対応を説明する. 2) 脳血管疾患患者への対応を説明する. 3) 精神・神経系疾患患者への対応を説明する.
6	5/22	水	酒井有沙	ユニット6: 全身管理 GIO: 合併症を有する患者, 妊婦および高齢者に対応するために, 必要な知識を理解する.	1) 呼吸器系疾患患者への対応を説明する. 2) 内分泌・代謝系疾患患者への対応を説明する. 3) 肝・腎疾患患者への対応を説明する. 4) 妊婦および高齢者への対応を説明する.
7	5/29	水	辻本源太郎	ユニット7: ペインクリニック GIO: 歯科領域におけるペインクリニックとその補助を理解するために, その意義と目的を知る.	1) 神経疾患を説明する. 2) 疼痛性疾患を説明する. 3) 麻痺性疾患を説明する. 4) 不随意運動の疾患について説明する.
8	6/5	水	島村直宏	ユニット8: 心肺蘇生法 GIO: BLSの手技を理解し, 基本的な救急薬を知る.	1) 上気道閉塞を説明する. 2) 一次救命処置を説明する. 3) 胸骨圧迫を説明する. 4) 気道確保法を説明する. 5) 人工呼吸を説明する. 6) AEDによる除細動を説明する. 7) 基本的救急薬を列挙する.

本学期的学習目標（GIO）

補綴歯科治療における適切な対応を修得するために、咀嚼障害や咬合異常が健康な生体にもたらす影響力の大きさについて知り、治療法を理解し、歯科衛生士のなすべき知識をまとめ、その業務や役割を認識する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	水	14:35-15:55	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科補綴学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

新谷明一・横山正起・小見野真梨恵・上杉華子・渡邊 慧・八田みのり

成績評価

定期試験(80%)、臨時試験(15%)、受講態度(5%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。 授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。 授業内容の教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義後10分	場所: 歯科補綴学第1講座
-----------	---------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/10	水	新谷明一	ユニット1: I 編 1章 歯科補綴の概要 (1) p2~12 GIO: 歯科補綴学の概要を理解するために, 補綴歯科治療の意義について修得する.	1) 補綴学の意義と目的について説明する. 2) 歯の欠損に伴う生理的変化を説明できる.
2	4/17	水	横山正起	ユニット2: I 編 1章 歯科補綴の概要 (2) p13~30 GIO: 補綴治療の方法について理解するために, 補綴装置の構造と歯科衛生の役割について知る.	1) 補綴治療の方法について説明できる. 2) 補綴装置について説明できる. 3) 補綴治療における歯科衛生の役割を概説できる.
3	4/24	水	小見野真梨恵	ユニット3: II 編 1章 補綴歯科治療における検査p50~69 GIO: 補綴歯科治療における検査を理解するために, 医療面接の意義と各種検査の必要性について修得する.	1) 医療面接の意義を概説できる. 2) 口腔内の検査を説明できる. 3) 画像検査の種類と特徴を説明できる. 4) 咬合と顎機能検査の種類と特徴を説明できる.
4	5/8	水	上杉華子	ユニット4: I 編 2章 補綴歯科治療の基礎知識 p31~47 GIO: 補綴歯科治療における咬合と歯列について理解するために, 基準平面, 口腔機能の特徴, 顎関節症についての基礎知識を修得する.	1) 補綴歯科治療における基本的な用語を概説できる. 2) 補綴歯科治療で重要な基準平面について説明できる. 3) 口腔機能の特徴を説明できる. 4) 関節の構造と機能を説明できる. 5) 顎関節症の特徴を説明できる.
5	5/15	水	渡邊 慧	ユニット5: II 編 2章 クラウン・ブリッジ治療 (1) p70~86 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, クラウン・ブリッジ治療の実際について知る (1).	1) クラウン治療の概要を説明できる. 2) ブリッジの治療の概要を説明できる. 3) CAD/CAMクラウン・ブリッジの概要を説明できる.
6	5/22	水	渡邊 慧	ユニット6: II 編 2章 クラウン・ブリッジ治療 (2) p87~100 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, クラウン・ブリッジ治療の実際について知る (2).	1) クラウン・ブリッジ治療の流れについて説明できる. 2) クラウン・ブリッジ治療の流れに沿った機材を準備できる.
7	5/29	水	渡邊 慧	ユニット7: II 編 2章 クラウン・ブリッジ治療 (3) p100~109 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, クラウン・ブリッジ治療の実際について知る (3).	1) クラウン・ブリッジ治療の患者への説明と指導が実施できる. 2) クラウンブリッジ治療に伴うトラブルとその対応について説明できる.
8	6/5	水	八田みのり	ユニット8: II 編 4章 インプラント治療 (1) p180~p195 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, インプラント治療の実際について知る (1).	1) インプラント治療の概要を説明できる. 2) インプラント治療の流れについて説明できる.
9	6/12	水	八田みのり	ユニット9: II 編 4章 インプラント治療 (2) p196~212 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, インプラント治療の実際について知る (2).	1) インプラント治療の流れに沿った機材を準備できる. 2) インプラント治療の患者への説明と指導が実施できる. 3) インプラント治療に伴うトラブルとその対応について説明できる.
10	6/19	水	横山正起	ユニット10: II 編 5章 特殊な口腔内装置を用いる治療p213~223 GIO: 補綴歯科治療における適切な対応を身につけるために, 特殊な口腔内装置を用いる治療の実際について知る.	1) 顎顔面補綴治療, 構音・嚥下機能の特徴を概説できる. 2) 顎関節症と歯ぎしりの治療の特徴を概説できる. 3) スポーツ外傷, 睡眠時無呼吸症候群の特徴や治療を概説できる. 4) 特殊な補綴歯科治療での歯科衛生士の役割を概説できる.
11	6/25	火	小見野真梨恵 10:35-11:55	ユニット11: II 編3章 有床義歯治療 (1) p110~126 GIO: 歯科衛生士が担う臨床スキルを身につけるために, 有床義歯治療の実際について知る (1).	1) 全部床義歯治療の概要について説明できる. 2) 全部床義歯の治療の流れを説明できる.
12	7/3	水	小見野真梨恵 10:35-11:55	ユニット12: II 編3章 有床義歯治療 (2) p126~142 GIO: 歯科衛生士が担う臨床スキルを身につけるために, 有床義歯治療の実際について知る (2).	1) 全部床義歯の診療の補助について説明できる.

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/3	水	上杉華子	ユニット13: II 編3章 有床義歯治療 (3) p143～158 GIO: 歯科衛生士が担う臨床スキルを身につけるために、有床義歯治療の実際について知る (3).	1) 全部床義歯の治療に伴うトラブルとその対応を説明できる. 2) 部分床義歯治療の概要について説明できる.
14	7/10	水	横山正起	ユニット14: II 編3章 有床義歯治療 (4) p158～179 GIO: 歯科衛生士が担う臨床スキルを身につけるために、有床義歯治療の実際について知る (4).	1) 部分床義歯の治療の流れを説明できる. 2) 部分床義歯の診療の補助について説明できる. 3) 部分床義歯の治療に伴うトラブルとその対応を説明できる.
15	7/11	木	新谷明一 14:35-15:55	ユニット15: II 編6章 補綴歯科治療における 器材の管理p224～231 GIO: 歯科衛生士が担う役割を理解するために、補綴歯科治療に使用される器材の管理について整理する.	1) 補綴歯科治療における機材の管理の概要を説明できる. 2) 器具・器材別の滅菌、消、洗浄、保管を実施できる. 3) 歯科技工士との連携を説明する.

本学期的学習目標（GIO）

歯科保存学を構成する保存修復学ならびに歯内療法学を理解するため、歯の硬組織疾患および歯髄疾患・根尖歯周組織疾患の原因・病態・症状を知るとともに処置法と必要な器材、薬剤などの使用方法の概要とその前準備の術式について身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	木	10:35-11:55	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 保存修復学・歯内療法学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

北村和夫・河合貴俊

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

事前に教科書を読んでから講義を受けてください。 わからない用語は事前に確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 火曜日 16:00～17:00	場所: 日本歯科大学附属病院3階医局
---------------------	--------------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/12	金	河合貴俊 13:00～14:20	ユニット1:保存療法の種類・概要, 口腔診査	1) 歯の硬組織疾患を説明する. 2) 歯の診査法を説明する. 3) 保存療法の種類を説明する.
				GIO:歯の疾患の概要を理解するために, 歯の診査法, 保存療法の種類について修得する.	
2	4/19	金	河合貴俊 9:00～10:20	ユニット2:う蝕の病態, 窩洞構成	1)う蝕の病理について説明する. 2)う蝕の分類と名称を説明する. 3) 窩洞形態各部の名称を説明する. 4) 窩洞の分類について説明する. 5) 窩洞の条件について説明する.
				GIO:う蝕の病理と進行状態を理解するために,う蝕の分類による窩洞の種類と条件について修得する.	
3	5/7	火	河合貴俊 14:35～15:55	ユニット3:処置ステップと歯科衛生士の役割, 保存修復治療の準備, 歯髄保護, 修復法の種類	1) 前準備処置として麻酔, 歯間分離, 歯肉排除, 隔壁, 防湿, 仮封を説明する. 2) 修復治療における歯髄保護について説明する. 3) 修復法の種類を説明する.
				GIO:保存修復治療の前準備処置, 切削および歯髄保護を理解するために, 診療のステップと修復法の種類について修得する.	
4	5/9	木	河合貴俊	ユニット4:コンポジットレジン修復①	1)コンポジットレジンの組成と種類を説明する.
				GIO: コンポジットレジン修復の概要について理解するために, 組成と種類について修得する.	
5	5/9	木	河合貴俊 14:35～15:55	ユニット5:コンポジットレジン修復②, セメント修復	1)コンポジットレジンの特徴について述べる. 2) 歯科用セメントの種類について説明する. 3) グラスアイオノマーセメントの特徴について述べる.
				GIO:コンポジットレジン修復・セメント修復の概要について理解するために, それらの組成と特徴について修得する.	
6	5/23	木	河合貴俊 9:00～10:20	ユニット6:間接法修復	1)メタルインレー修復の適応症と手順について説明する. 2) セラミックスインレー修復の特徴と手順を述べる. 3)コンポジットレジンインレー修復の特徴を述べる.
				GIO:メタルインレー, セラミックスインレー, コンポジットレジン修復法について理解するために, その概要と応用法について修得する.	
7	5/23	木	河合貴俊	ユニット7:ベニア修復と接着合着材料	1)ベニア修復の概要を述べる. 2) 接着合着材料の種類と特徴について述べ.
				GIO:ベニア修復について理解するために, その概要と応用法について修得する.	
8	5/30	木	北村和夫	ユニット8:歯内療法の概要	1) 歯内療法の概要を説明する. 2) 歯髄炎, 根尖性歯周疾患の痛みについて述べる. 3) 歯髄炎, 根尖性歯周疾患の症状を説明する.
				GIO:歯内療法の概要を理解するために, 痛みの原因と対処法について修得する.	
9	6/6	木	北村和夫	ユニット9:歯髄疾患・根尖性歯周組織疾患の処置	1) 歯髄疾患の処置方針について述べる. 2) 根尖性歯周組織疾患の治療の概要を述べる.
				GIO:歯髄疾患・根尖性歯周組織疾患の処置方針を理解するために, 歯内療法の検査法について修得する.	
10	6/13	木	北村和夫	ユニット10:歯髄保存療法	1) 歯髄鎮痛消炎療法を説明する. 2) 覆髄法の種類と適応症について述べる.
				GIO:歯髄保存療法・覆髄法について理解するために, その概要と応用法について修得する.	
11	6/18	火	北村和夫 10:35～11:55	ユニット11:歯髄の除去療法	1) 生活切断法について述べる. 2) 抜髄法の術式・使用器具・薬剤について説明する.
				GIO:歯髄切断法(生活歯髄法)・抜髄法の概要を理解するために, その術式・使用器具について修得する.	
12	6/20	木	北村和夫	ユニット12:根管治療	1) 根管治療の術式について理解する. 2) 根管治療時の使用器具と薬剤を説明する.
				GIO:根管治療の概要を理解するために, その術式と応用法について修得する.	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	6/27	木	北村和夫	ユニット13: 根管充填	1) 根管充填の目的, 時期および術式を説明する. 2) 根管充填時の使用器具と使用薬剤を述べる.
				GIO:根管充填の概要を理解するために, 使用器具, 薬剤および術式について修得する.	
14	7/4	木	北村和夫	ユニット14: 外科的歯内療法, 歯の外傷	1) 外科的歯内療法の種類と目的, 手技を説明する. 2) 歯の外傷とその処置法を説明する.
				GIO:外科的歯内療法と外傷の概要を理解するために, 外科的歯内療法と外傷の種類と術式について修得する.	
15	7/11	木	北村和夫	ユニット15: 歯内療法における安全対策,総括	1) 歯内療法の偶発事故について説明する. 2) 歯内治療器具の根管内破折, 根管壁穿孔および皮下気腫を説明する.
				GIO:歯内療法時の偶発事の概要を修得するために, その原因と予防法について理解する.	

本学期的学習目標（GIO）

広い視野を持つ歯科衛生士として活躍するために、歯科矯正学の基礎的知識を修得し、不正咬合を治療するために必要な検査、診断および各種治療法の概要を知る。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	前	金	10:35-11:55	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 監修	歯科衛生学シリーズ 歯科矯正学	第2版	医歯薬出版株式会社

担当者一覧

鈴木章弘

成績評価

定期試験の成績(90%)、小テストの成績(10%)で総合的に評価する。

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。

オフィスアワー

日時:毎週 金 講義終了後 場所:100周年記念館3階 歯科矯正学講座

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	4/5	金	鈴木章弘	ユニット1: 歯科矯正学概論	1) 歯科矯正学の定義を述べる。 2) 歯科矯正学の目的を述べる。 3) 矯正歯科治療の意義を述べる。 4) 矯正歯科治療における歯科衛生士の役割を説明する。 5) 矯正患者における歯科衛生過程について説明する。
				GIO: 歯科矯正学を積極的に学ぶために、その意義と目的を知る。	
2	4/12	金	鈴木章弘	ユニット2: 顔面頭蓋の成長発育, 歯列の成長発育	1) 頭部(頭蓋冠・脳頭蓋底)の成長を説明する 2) 顎顔面の成長発育を述べる。 3) 上顎の成長発育を説明する。 4) 下顎の成長発育を説明する。 5) 歯・歯列の成長発育について説明する。 6) 口腔機能の発達を説明する。
				GIO: 成長発育期の矯正歯科治療を理解するために、頭蓋顎顔面および歯・歯列の成長発育を知る。	
3	4/15	月	鈴木章弘 13:00-14:20	ユニット3: 正常咬合と不正咬合	1) 正常咬合の概念について述べる。 2) 正常咬合の種類を列記する。 3) 不正咬合の概念を述べる。 4) 不正咬合の分類を説明する。
				GIO: 歯科矯正学としての咬合を理解するために、正常咬合と不正咬合の概念を知る。	
4	4/26	金	鈴木章弘	ユニット4: 不正咬合の原因	1) 不正咬合の原因を先天的と後天的に分類する。 2) 不正咬合の原因の種類を列記する。 3) 先天的原因について説明する。 4) 後天的原因について説明する。 5) 不正咬合の予防について説明する。
				GIO: 各種不正咬合の状態を理解するために、その原因と不正咬合の特徴との関連を知る。	
5	5/10	金	鈴木章弘	ユニット5: 矯正歯科診断①	1) 矯正歯科診断に必要な検査項目を列挙する。 2) 顔面形態の評価方法を説明する。 3) 模型分析の方法と意義を説明する。
				GIO: 不正咬合の治療計画立案のために、診察・検査から診断にいたる過程を理解する。	
6	5/17	金	鈴木章弘	ユニット6: 矯正歯科診断②	1) 頭部エックス線規格写真分析方法と意義を説明する。 2) 成長の分析に用いる資料を説明する。 3) 抜歯の診断基準について述べる。
				GIO: 不正咬合の治療計画立案のために、矯正歯科診断に必要な検査と分析、ならびに診断にいたる過程を理解する。	
7	5/31	金	鈴木章弘	ユニット7: 矯正力と顎整形力	1) 矯正力の種類を分類する。 2) 歯の移動様式を分類する。 3) 歯の移動に伴う組織の反応について説明する。 4) 歯の移動様式を分類する。 5) 固定の種類を分類する。
				GIO: 各種矯正装置による治療効果を理解するために、固定、歯の移動と組織反応、矯正力の種類と作用様式を知る。	
8	6/5	水	鈴木章弘 9:00-10:20	ユニット8: 矯正歯科用の材料・器具1	1) 矯正歯科治療に用いる材料の用途を説明する。 2) 矯正歯科治療に用いる器具・器械の用途を説明する。
				GIO: 矯正歯科治療の介助をスムーズに行うために、器械、器具、ならびに材料の種類と用途について理解する。	
9	6/7	金	鈴木章弘	ユニット9: 矯正歯科用の材料・器具2	1) 矯正歯科治療に用いる材料の用途を説明する。 2) 矯正歯科治療に用いる器具・器械の用途を説明する。 3) 矯正装置の補助と指導について説明する。
				GIO: 矯正歯科治療の介助をスムーズに行うために、器械、器具、ならびに材料の種類と用途について理解する。	
10	6/14	金	鈴木章弘	ユニット10: 矯正装置 I	1) 矯正装置を分類する。 2) 器械的矯正装置の種類を列挙する。 3) 器械的矯正装置の作用機序を説明する。
				GIO: 不正咬合を治療するために、矯正装置の種類と適応症を理解する。	
11	6/21	金	鈴木章弘	ユニット11: 矯正装置 II	1) 機能的矯正装置の種類を列挙する。 2) 機能的矯正装置の作用機序を説明する。 3) 口腔習癖除去装置の作用機序を述べる。 4) 保定について説明する。 5) 保定装置の種類を列挙する。
				GIO: 不正咬合を治療するために、矯正装置の種類と適応症および矯正歯科治療後の保定について理解する。	
12	6/26	水	鈴木章弘 10:35-11:55	ユニット12: 小テストおよび解説	1) 矯正歯科治療に必要な基礎的事項について説明する。 2) 矯正歯科治療の診断に関する事項について説明する。 3) 矯正歯科治療の治療に関する事項について説明する。
				GIO: 臨床実習に備えるために、歯科矯正学の基礎的知識についての理解を深める。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	7/3	水	鈴木章弘 13:00-14:20	ユニット13:矯正歯科治療の実際	1) 矯正歯科治療の概要について説明する. 2) 不正咬合の種類と治療方法について説明する.
				GIO:不正咬合を治療するために、実際に行われている矯正歯科治療について理解する.	3) 口唇・口蓋裂の治療について説明する. 4) 顎変形症の治療について説明する. 5) 歯の埋伏と歯数の異常について説明する.
14	7/5	金	鈴木章弘	ユニット14:矯正歯科における口腔衛生管理	1) 矯正歯科における口腔衛生管理について述べる. 2) プラークコントロールに用いる器具について説明
				GIO: 矯正歯科患者の口腔衛生を維持するために、必要な患者へのアプローチと口腔衛生管理の方法について理解する.	する. 3) 食生活指導について説明する.
15	7/12	金	鈴木章弘	ユニット15:口腔筋機能療法 (MFT) および まとめ	1) 口腔習癖について説明する. 2) 口腔周囲組織のアセスメントを説明する.
				GIO:口腔習癖によって起こる不正咬合の治療をするために、口腔筋機能療法について理解した上で、これまで習得した知識の確認を行う.	3) 口腔筋機能療法の訓練内容を説明する. 4) 器材・資料の管理について説明する. 5) これまで修得した知識を確認する.

歯科衛生学科 第2学年 後学期授業科目

歯科診療補助論応用	42
障害者歯科学	44
歯科保健指導論応用	46
看護概論.	49
高齢者歯科学	51
歯科予防処置論応用	54
歯科診療補助応用実習	56
臨床・臨地実習 I	58
地域保健活動論	60

令和6年度 歯科衛生学科 第2学年 後学期授業時間表

時 限	1	2	3	4
時間	9:00-10:20	10:35-11:55	13:00-14:20	14:35-15:55
曜日				
月	歯科診療補助論応用 (関 口)	障害者歯科学 (内 川)	歯科保健指導論応用 (池 田)	
火	看護概論 (本 間)	高齢者歯科学 (岡 山)	歯科予防処置論応用 (市 川)	
			歯科診療補助応用実習 (関 口)	
水	臨床・臨地実習Ⅰ (鈴木(恵))		臨床・臨地実習Ⅰ (鈴木(恵))	
木	臨床・臨地実習Ⅰ (鈴木(恵))		臨床・臨地実習Ⅰ (鈴木(恵))	
金	地域保健活動論 (鈴木(恵))	地域保健活動論 (鈴木(恵))	臨床・臨地実習Ⅰ (鈴木(恵))	
	歯科予防処置論応用 (市 川)	歯科診療補助論応用 (関口)		

1) 授業期間：10月1日(火)～1月27日(月)

※12月23日(月)～27日(金)、2月13日(木)～2月21日(金)は臨床・臨地実習

2) 冬季休暇：12月30日(月)～1月3日(金)

3) 後学期定期試験：2月3日(月)～2月5日(水)

4) 後学期追再試験：2月7日(金)～2月12日(水)

*感染症等の拡大状況によってはオンライン授業となる場合があります。

歯科診療補助論応用

月曜日 9:00～10:20
金曜日 10:35～11:55

本学期的学習目標（GIO）

歯科診療における適切な対応を修得するために、専門的知識を理解し、チーム医療における共同動作の基本的知識について身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	月	9:00-10:20	短大 2階 201講堂 他
2	後	金	10:35-11:55	短大 2階 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版株式会社
全国歯科衛生士教育協議会	器材準備マニュアル	第7版	口腔保健協会

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・梅津糸由子・角田憲祐・河本 芽・附属病院歯科衛生士

成績評価

定期試験(95%)・受講態度(5%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語、術式や器具の用途などを理解しておきましょう。
--

オフィスアワー

日時:講義終了後15分	場所:短大1階教員室
-------------	------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/8	火	梅津糸由子 関口洋子 小児歯科 歯科衛生士 13:00-14:20	ユニット1: 歯科診療補助共同動作(生活歯髄切断法) GIO: 小児に対する歯科診療補助を適切に行うために、生活歯髄切断法について理解する。	1) 生活歯髄切断法の目的、使用器材および手順について説明する。 2) 歯科衛生士の役割について説明する。
2	10/8	火	梅津糸由子 関口洋子 小児歯科 歯科衛生士	ユニット2: 歯科診療補助 (乳歯冠一小児) GIO: 小児に対する歯科診療補助を適切に行うために、乳歯用既製金属冠について理解する。	1) 乳歯用既製金属冠装着の適応と術式について説明する。 2) 乳歯用既製金属冠装着の使用器具について説明する。 3) 歯科衛生士の役割について説明する。
3	10/21	月	附属病院 感染防止対策委員 歯科衛生士	ユニット3: 感染予防対策 GIO: 日本歯科大学附属病院における実習を安全に行うために、感染予防対策について理解する。	1) 附属病院で使用している薬物について説明する。 2) 附属病院での感染予防対策について説明する。
4	10/28	月	口腔インプラント 診療科 歯科衛生士	ユニット4: インプラントの歯科衛生士の関わり GIO: 歯科インプラントに対するアシスタント業務を行うために、歯科衛生士として必要な知識を身につける。	1) インプラント手術におけるアシスタントの流れについて説明する。 2) インプラント手術に必要な器具を列挙する。 3) 歯科衛生士の行うメンテナンスについて説明する。
5 6 7 8	10/30 10/31	水 木	麴町消防署 9:00-17:00	ユニット5: 上級救命講習 GIO: 歯科診療所における緊急事態に対応するために、救急蘇生を実施する。	1) 心肺蘇生法、大出血時の止血法、異物除去要領および搬送法について説明する。 2) 人工呼吸法と心肺蘇生法などについて実施する。
9	11/1	金	歯科麻酔 全身管理科 歯科衛生士 9:00-10:20	ユニット6: 歯科診療補助 (麻酔) GIO: 各種麻酔を応用した歯科治療に対応について理解する。	1) 静脈内鎮静法、全身麻酔の目的、適応症、禁忌症について説明する。 2) 各麻酔時の使用器具、使用薬物について説明する。 3) 各麻酔時の歯科衛生士の役割について説明する。
10	11/1	金	関口洋子	ユニット7: 歯科診療補助 (感染予防-1) GIO: 医療事故を未然に防ぐために、危険予知トレーニングを実施する。	1) 感染の基礎知識について説明する。 2) 消毒剤の種類と適応について説明する。 3) 患者診療用器具の感染管理区分について説明する。
11 12	11/8	金	角田憲祐 9:00-11:55	ユニット8: 歯科診療補助 (フラップ一歯周病) GIO: 歯周外科の診療補助を円滑に行うために、フラップ手術について理解する。	1) フラップ手術の目的と適応について説明する。 2) フラップ手術の使用器具と術式について説明する。 3) 歯科衛生士の役割について説明する。
13	11/11	月	関口洋子	ユニット9: 歯科診療補助 (感染予防-2) GIO: 臨床の場における事故発生時に適切な対応を行うために、事故報告書について理解する。	1) 実習中のけがと事故対応について説明する。 2) 事故報告書について説明する。 3) 歯科衛生士の役割について説明する。
14	11/25	月	河本 芽	ユニット10: 歯科診療補助(レーザー治療-保存) GIO: レーザー治療に際して適切な対応を身につけるために、目的と適応について理解する。	1) レーザー治療の目的と適応について説明する。 2) 歯科衛生士の役割について説明する。
15	12/6	金	河本 芽	ユニット11: 歯科診療補助(ホワイトニング-保存) GIO: ホワイトニングに際して適切な対応を身につけるために、目的、適応および使用器材について理解する。	1) ホワイトニングの目的、適応および使用器材について説明する。 2) 歯科衛生士の役割について説明する。

本学期的学習目標（GIO）

障害児・者に対して適切な歯科診療の介助と口腔衛生指導を行うために、各疾患の基礎的病態と全身のおよび歯科の問題点を理解し、歯科衛生士としての対応法を学ぶ。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	月	10:35-11:55	短大 2階 201講堂

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 障害者歯科学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

内川喜盛・白瀬敏臣・大津光寛・村松健司・亀岡 亮

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しましょう。

オフィスアワー

日時:月曜日 授業終了直後 場所:東京短期大学講堂

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/7	月	内川喜盛	ユニット1:障害者歯科の概念	1) 障害を説明する。 2) 国際生活機能分類 (ICF) を説明する。 3) 福祉からみた障害の分類を列記する。 4) ノーマライゼーションの概念を述べる。 5) 障害者歯科の特性を説明する。
				GIO: 障害を有する患者のQOL向上に役立つ歯科医療を提供するために、障害の概念と障害児・者の社会環境を理解する。	
2	10/21	月	内川喜盛	ユニット2:知的能力障害と合併症に知的能力障害のある症候群	1) 知的能力障害を説明する。 2) 知的能力障害のある患者への歯科治療時の留意点を説明する。 3) 知的能力障害を合併する症候群を列挙する。 4) 歯科治療時に配慮する症候群の合併症を述べる。 5) 歯科治療時に配慮する症候群への対応を述べる。
				GIO: 知的能力障害のある患者に対する歯科対応を修得するために、基礎的病態と歯科的問題点および歯科治療時の留意点を理解する。	
3	10/28	月	亀岡 亮	ユニット3:発達障害	1) 発達障害の原因を説明する。 2) 発達障害の分類を説明する。 3) 発達障害のある患者の特性を述べる。 4) 発達障害のある患者への歯科治療時の留意点を説明する。
				GIO: 発達障害のある患者に対する歯科対応を修得するために、障害の特性と歯科的問題点および歯科治療時の留意点を理解する。	
4	11/11	月	亀岡 亮	ユニット4:神経・運動障害と感覚障害	1) 神経・運動障害者の原因を説明する。 2) 神経・運動障害者の歯科的特徴を説明する。 3) 神経・運動障害者への歯科治療時の留意点を説明する。 4) 感覚障害のある患者への歯科治療時の留意点を説明する。
				GIO: 神経・運動障害および感覚障害のある患者に対する歯科対応を修得するために、基礎的病態と歯科的問題点および歯科治療時の留意点を理解する。	
5	11/18	月	大津光寛	ユニット5:精神と行動の障害	1) 神経・運動障害者の原因を説明する。 2) 精神と行動の障害を列挙する。 3) 口腔領域に症状のある精神疾患を列挙する。 4) 精神と行動の障害のある患者への歯科治療時の留意点を述べる。
				GIO: 精神と行動の障害のある患者に対する基礎的病態と歯科的問題点および歯科治療時の留意点を理解する。	
6	11/25	月	村松健司	ユニット6:行動調整	1) 行動療法による行動調整を説明する。 2) 薬物を用いた行動調整を説明する。 3) 抑制を用いた行動調整を説明する。
				GIO: 障害児・者に安全で円滑な歯科治療を提供するために、障害別に精神的かつ全身状態に配慮した行動調整法を学ぶ。	
7	12/2	月	白瀬敏臣 9:00-10:20	ユニット7:障害児・者への口腔管理	1) 障害児・者の口腔ケアの目的を述べる。 2) 障害児・者の口腔ケアの方法と問題点を説明する。 3) 障害児・者に対する介助磨きの方法と問題点を説明する。 4) 障害児・者に対するプロフェッショナルケアを述べる。
				GIO: 障害児・者に適切な口腔ケアを行うために、それぞれの疾患特性に合わせた口腔ケアの方法を学ぶ。	
8	12/2	月	村松健司	ユニット8:障害者に対する歯科治療時の安全管理と偶発症	1) 障害児・者の歯科治療時の局所的・全身的偶発症を説明する。 2) 障害児・者の歯科治療時の偶発症に対する予防策を述べる。 3) 障害児・者の歯科診療の安全管理体制を説明する。 4) 障害児・者の常用薬と副作用について述べる。
				GIO: 障害児・者に安全な歯科治療を提供するために、歯科治療時の注意点と起こりうる偶発症を理解する。	

本学期的学習目標（GIO）

歯科保健指導論の基礎知識をもとに、個々の患者に適した口腔保健プログラムを作成し、実践する能力を身につけるために、ライフステージごとの社会背景、生活習慣、全身に関する口腔衛生管理の技法を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	月	13:00-15:55	短大 2階 201講義室
				短大 2・4階 実習室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

池田亜紀子・合場千佳子・関口洋子・市川順子・鈴木 恵・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依・島村結岐乃・石黒一美・須田真理・飯塚久美子・塩谷友季子・神 瑛莉・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・清水麻彩・木村真由美・関 奈々子・附属病院歯科衛生士

成績評価

客観試験・論述試験(80%)・レポート(20%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、専門用語の意味などを理解しておきましょう。
配付プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/1	火	合場千佳子 14:35-15:55	ユニット1:地域の健康教育1	1) 地域包括支援システムの概要を述べる。 2) 地域の口腔保健普及活動を説明する。 3) 地域特性に合った保健事業を考察する。
				GIO:高齢者を中心とする地域の特性を把握するために、健康事業の要点を修得する。	
2	10/7	月	合場千佳子 9:00-10:35	ユニット2:地域の健康教育2	1) 地域包括支援システムの概要を述べる。 2) 地域の口腔保健普及活動を説明する。 3) 地域特性に合った保健事業を考察する。
				GIO:高齢者を中心とする地域の特性を把握するために、健康事業の要点を修得する。	
3 4	10/7	月	飯塚久美子	ユニット3:妊産婦の保健指導1	1) 妊産婦期の一般的特徴を説明する。 2) 身体的特徴を列挙する。 3) 胎児の成長過程を説明する。
				GIO:妊産婦の特性を理解するために、妊産婦を取り巻く社会背景を知る。	
5	10/15	火	合場千佳子 9:00-10:35	ユニット4:地域の健康教育3	1) 地域包括支援システムの概要を述べる。 2) 地域の口腔保健普及活動を説明する。 3) 地域特性に合った保健事業を考察する。
				GIO:高齢者を中心とする地域の特性を把握するために、健康事業の要点を修得する。	
6 7	10/18 10/25	金	合場千佳子 9:00-11:55	ユニット5:歯科衛生過程の演習Ⅲ-1	1) 歯口清掃の状態を説明する。 2) 細菌検査の評価を具体的に述べる。 3) 個人の生活習慣にあったケアを工夫する。 4) 3年生からの保健指導を実施する。
				GIO:3年生から保健指導を受け、自身に合った歯科保健行動を修得する。	
8 9	10/21	月	飯塚久美子	ユニット6:妊産婦の保健指導2	1) 妊娠のステップごとの口腔内の状況を列挙する。 2) 口腔内の疾患を説明する。 3) 歯科保健指導の要点を述べる。
				GIO:妊産婦への保健指導を実施するために、口腔内における特徴を理解する。	
10 11	10/28	月	須田真理	ユニット7:乳幼児期の保健指導1	1) 生活環境の特性を述べる。 2) 身体的特徴を列挙する。 3) 母子保健に関する制度を説明する。 4) 母子手帳の活用を討議する。
				GIO:乳幼児の特性を理解するために、乳幼児を取り巻く社会背景を知る。	
12 13	11/11	月	須田真理	ユニット8:乳幼児期の保健指導2	1) 口腔内の状況を説明する。 2) 食生活の特徴を述べる。 3) 歯科保健指導の要点を述べる。 4) 歯科保健指導の実践例を説明する。
				GIO:乳幼児期の歯科保健指導を理解するために、乳幼児の口腔内の特徴を把握する。	
14 15	11/18	月	飯塚久美子	ユニット9:食生活指導の実際	1) 妊娠期の実践例を説明する。 2) 乳幼児期の実践例を説明する。 3) 成人期の実践例を説明する。 4) 高齢期の実践例を説明する。
				GIO:ライフステージの口腔保健管理を行うために、食生活指導の要点を理解する。	
16 17	11/25	月	須田真理	ユニット10:食育の実際	1) 食育の概念を述べる。 2) 食育の方法を説明する。 3) 食育が及ぼす影響について討議する。
				GIO:口腔保健管理を行うために、食育の要点を理解する。	
18	12/3	火	合場千佳子 9:00-10:20	ユニット11:口腔健康管理の考え方	1) ライフステージにおける保健指導の要点を述べる。 2) 履修内容について整理し、具体的に述べる。
				GIO:ライフステージに応じた保健指導を身につけるために、修得した内容について理解度を認識する。	
19 20	12/9	月	須田真理 9:00-11:55	ユニット12:高齢期の保健指導-1, 2	1) 生活環境の特性を述べる。 2) 口腔内の状況を列挙する。 3) 口腔の健康管理を説明する。 4) 歯科保健指導の実践例を説明する。
				GIO:高齢期の特性を把握するために、高齢者を取り巻く社会背景を理解する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
21	12/9	月	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット13: 青年期・成人期の保健指導1	1) 身体的特徴を列挙する。 2) 口腔内の状況を説明する。 3) 生活習慣病と歯科疾患の関連を述べる。 4) 歯科保健指導の要点を述べる。
				GIO: 成人期の歯科保健指導を把握するために、高齢者の口腔内の特徴を理解する。	
22	12/9	月	塩谷友季子 14:35-15:55	ユニット14: 心身障害児・者の保健指導	1) 心身障害児・者歯科の特性を説明する。 2) 障害児・者の口腔保健管理を述べる。 3) 歯科保健指導の実例を説明する。
				GIO: 心身障害児・者への歯科口腔保健指導を把握するために、疾患の特性や保健指導の要点を理解する。	
23	12/16	月	合場千佳子 10:35-11:55	ユニット15: 青年期・成人期の保健指導2	1) 身体的特徴を列挙する。 2) 口腔内の状況を説明する。 3) 生活習慣病と歯科疾患の関連を述べる。 4) 歯科保健指導の要点を述べる。
				GIO: 成人期の歯科保健指導を把握するために、高齢者の口腔内の特徴を理解する。	
24	1/6	月	合場千佳子 13:00-14:20	ユニット16: 歯科衛生過程の演習Ⅱ-3	1) 歯科衛生過程の展開を説明する。 2) 対象者から収集した情報の整理を実施する。 3) 情報の解釈・分析を実施する。
				GIO: 患者の状況にあった保健指導を実施するために、患者の情報を分析する技術を身につける。	
25	1/6	月	池田亜紀子 14:35-15:55	ユニット17: 口腔機能管理の基礎1	1) 口腔機能管理の概念を述べる。 2) 高齢者や要介護者に応じた口腔健康管理を説明する。
				GIO: 口腔機能管理の基礎知識を理解するために、指導法の要点を身につける。	
26 27	1/10 1/17	金	合場千佳子 9:00-11:55	ユニット18: 歯科衛生過程の演習Ⅱ-4	1) 対象者に合った指導を計画する。 2) 歯口清掃の状況を説明する。 3) 保健行動における問題点を述べる。 4) 個人にあった口腔ケアを工夫する。 5) 1年生に保健指導を実施する。
				GIO: 対象者の状況にあった保健指導を身に付けるために、1年生を対象とし、歯科衛生過程を用いた歯科保健指導を実施する。	
28 29	1/14 1/21	火	池田亜紀子 13:00-15:55	ユニット19: 口腔機能管理の基礎2	1) 口腔機能管理の概念を述べる。 2) 高齢者や要介護者に応じた口腔健康管理を実施する。
				GIO: 口腔機能管理の基礎知識を理解するために、指導法の要点を身につける。	
30	1/24	金	合場千佳子 9:00-10:20	ユニット20: 歯科衛生過程の演習Ⅱ-5	1) 介入後の歯科衛生評価について説明する。 2) 実施した指導の問題点を整理する。 3) 対象者の口腔保健管理の要点を説明する。 4) 後学期のまとめを実施する。
				GIO: 対象者の状況に応じた指導について評価するために、事後評価法を理解する。	

本学期的学習目標（GIO）

誕生から高齢期に至るライフサイクルのなかで、医療・保健・福祉は、国民の大きな問題になっている。健康問題を抱えた人々を把握し、理解するために、看護の基本となるもの、看護概念、看護の対象としての人間を知り、健康を守るしくみとしての保健・医療・福祉のあり方、健康を維持し増進できるしくみや看護活動の場、ケアシステム、諸環境、法制度、歴史等を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
○	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
○	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	火	9:00-10:20	短大 2階 201講義室 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
伊藤政子他	「新看護学」6基礎看護 [1] 看護概論	第16版	医学書院

担当者一覧

本間真弓・森谷順子・福田真奈美・大門明美

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

生活の質、生命の質を維持・向上する為には、「健康をまもる」しくみとしての保健、医療、福祉システムについて把握することは重要なことです。事前学習として、教科書を読み、自立した生活を送る為のキーワードを探し、いつ、どこで、誰が、何を、どのようにするのかを考えてください。特に専門職の役割を意識しましょう。

オフィスアワー

日時:火曜日 講義終了後10分	場所:短大1階 非常勤講師控室
-----------------	-----------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/8	火	本間真弓	ユニット1:看護とは何か	1) 近代看護とナイチンゲールについて説明する. 2) 代表的な看護理論, ヘンダーソン・ペプロウ・トラベルビー・ロイ他を説明する.
				GIO:人々のなかで, 看護はどのように考えられてきたのか, 看護の時代背景を把握するために, 現在の看護概念, 看護の真髄, 目的とその対象, 看護の方法を理解する.	3) より高い健康維持する為, 保健医療従事者との連携, 看護過程について説明する.
2	10/15 10/29	火	本間真弓 森谷順子 13:00-14:20	ユニット2:手術室・病棟見学1	1) 手術室での手術の流れを見る. 2) 各職種の連携を説明する.
				GIO:日本歯科大学附属病院の手術室, 病棟における多職種の役割について理解する.	3) 手術室内の環境を見る. 4) 実際の手術の内容を見学する. 4) 病棟の環境について説明する.
3	10/15 10/29	火	本間真弓 森谷順子 14:35-15:55	ユニット3:手術室・病棟見学2	1) 病棟の食事について説明する. 2) 病棟での食事形態について説明する.
				GIO:日本歯科大学附属病院の手術室, 病棟における多職種の役割について理解する.	3) 各職種の連携を説明する.
4	10/29	火	本間真弓	ユニット4:健康と保健・医療・福祉[1]	1) 健康の定義と健康維持・増進・健康の権利について説明する.
				GIO:健康の概念を理解するために, 患者個々がもつ, 多様な多面的な健康に対する考え方と健康を維持するための保健医療システムを考察する.	2) 保健・医療・福祉の統合化(QOLをめざした)について説明する. 3) 事例から専門職者の役割を検討する.
5	11/5	火	大門明美	ユニット5:看護の対象としての人間(小児期)	1) 成長・発達の原則と段階による特性を説明する. 2) ライフサイクルと発達課題を小児期を通して説明する.
				GIO:発達段階における小児期の特性・個性を理解し, 看護の対象としての家族を考察する.	3) 健常児以外の特性を説明する. 4) 看護を対象とする家族を説明する.
6	11/12	火	森谷順子	ユニット6:大学病院での管理栄養士の役割	1) 附属病院における歯科衛生士との連携を説明する. 2) 周術期の食事について理解する.
				GIO:多職種連携を理解するために, 大学病院での管理栄養士の役割を知る.	
7	11/19	火	福田真奈美	ユニット7:介護現場での看護師の役割	1) 医療・介護を通しての看護師の役割を説明する. 2) 他の医療職種(ex. 歯科衛生士), 介護職種との連携について討議する.
				GIO:多職種連携を理解するために, 特別養護老人ホームでの看護師の役割を知る.	3) オムツゼロ, 下剤廃止などの具体的取り組みについて事例検討する.
8	11/26	火	本間真弓	ユニット8:看護と法, 生命倫理と看護倫理 看護概論のまとめ	1) 専門職をとり巻くリスクマネジメントについて説明する.
				GIO:看護業務を遂行する根拠法を把握するために, 法的責任, 生命倫理と看護倫理とは何かを理解する.	2) 人間の尊重・患者の権利・患者主体の看護・インフォームドコンセントについて説明する.

本学期的学習目標（GIO）

高齢者に対する歯科における対応を理解するために、高齢者を取り巻く環境や身体、特性、心理、行動に関する事項を学習しながら、歯科衛生士として臨床に必要な知識と役割を修得する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

○	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

○	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
○	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
○	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時 間	講 堂
2	後	火	10:35-11:55	短大 2階 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
森戸光彦(植田耕一郎, 柿木保明, 菊谷武, 小正裕, 佐藤裕二)	歯科衛生士講座 高齢者歯科学	第3版	永末書店
菊谷 武・田村文誉・水上美樹	診療室からはじめる 口腔機能へのアプローチ	第1版	医歯薬出版株式会社

担当者一覧

岡山浩美・児玉実穂・町田麗子・五島登世子・菊谷 武

成績評価

定期試験(100%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。 配布プリント・教科書の該当部分を復習しておきましょう。

オフィスアワー

日時: 毎週火曜日 11:55～12:05	場所: 附属病院2階 診療室
-----------------------	----------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	10/1	火	菊谷 武	ユニット1: ガイダンス	1) 高齢者歯科学の概要を説明する。 2) 高齢者歯科学を学ぶ目的を述べる。 3) 高齢者の定義を述べる。 4) 日本における高齢者について説明する。
				GIO: 高齢者歯科学の概要を理解するために、日本の社会的背景を確認し、未来に向けた歯科医療の可能性について理解する。	
2	10/8	火	岡山浩美	ユニット2: 高齢者の特徴	1) 高齢者の身体的特徴を述べる。 2) 高齢者の心理的特徴を述べる。 3) 高齢者の社会的特徴を述べる。 4) 高齢者との接し方を説明する。
				GIO: 高齢者の歯科医療に際して適切な対応を身につけるために、高齢者の特徴を理解する。	
3	10/15	火	児玉実穂	ユニット3: 高齢者の口腔	1) 高齢者の口腔内の実態を述べる。 2) 高齢者の口腔の加齢変化を述べる。 3) 高齢者の歯の加齢変化を述べる。
				GIO: 高齢者の歯科治療に際して適切な対応を身につけるために、高齢者の口腔内の実態と加齢による変化を理解する。	
4	10/22	火	岡山浩美	ユニット4: 口腔乾燥	1) 口腔乾燥症の原因を列記する。 2) 口腔乾燥による症状を説明する。 3) 口腔カンジダ症について説明する。 4) 口腔乾燥症への対応を述べる。
				GIO: 口腔乾燥を有する高齢者の口腔機能の管理を行うために、口腔乾燥について理解する。	
5	10/29	火	町田麗子	ユニット5: 認知症	1) 認知症について述べる。 2) 認知症患者への対応について説明する。 3) 介護者への対応について説明する。
				GIO: 認知症を有する高齢者の口腔機能の管理を行うために、認知症の理解や認知症患者への対応を修得する。	
6	11/5	火	岡山浩美	ユニット6: 脳血管障害	1) 脳血管障害について述べる。 2) 脳血管障害の後遺症を説明する。 3) 脳血管障害後遺症のある患者への対応について説明する。
				GIO: 脳血管障害とその後遺症を有する高齢者の歯科治療や口腔機能の管理を行うために、脳血管障害とその後遺症について理解する。	
7	11/12	火	岡山浩美	ユニット7: 口腔ケア(1)	1) 口腔ケアの定義を述べる。 2) 口腔ケアの意義を説明する。
				GIO: 高齢者の口腔保健指導を行うために、口腔ケアの定義や意義を理解する。	
8	11/19	火	岡山浩美	ユニット8: 口腔ケア(2)	1) 高齢者の口腔環境を把握する指標を述べる。 2) 口腔ケアの方法を具体的に説明する。
				GIO: 高齢者の口腔保健指導を行うために、高齢者の口腔環境指標を理解し、口腔ケアの方法を修得する。	
9	11/26	火	児玉実穂	ユニット9: 摂食機能障害	1) 摂食嚥下のしくみを説明する。 2) 摂食嚥下障害の原因を述べる。 3) 摂食嚥下障害の症候を述べる。
				GIO: 摂食嚥下障害を有する高齢者への適切な対応を身につけるために、摂食機能のしくみとその障害について理解する。	
10	12/3	火	町田麗子	ユニット10: 摂食機能	1) 摂食嚥下機能の発達過程を説明する。 2) 摂食嚥下機能の発達期の障害を述べる。 3) 加齢と摂食嚥下機能の関係を列記する。
				GIO: 摂食嚥下障害を有する高齢者への適切な対応を身につけるために、摂食機能の発達から減退までを理解する。	
11	12/10	火	児玉実穂	ユニット11: 摂食・嚥下機能の体験実習	1) 形態の異なる食材を使用する。 2) 摂食嚥下機能を評価する。 3) 適切な食事介助法を身につける。
				GIO: 摂食嚥下障害を有する高齢者への適切な対応を身につけるために、食材を使用した実習を通して摂食嚥下機能評価法や介助法を修得する。	
12	12/17	火	菊谷 武	ユニット12: リハビリテーション	1) リハビリテーションについて説明する。 2) 摂食嚥下リハビリテーションの意義を述べる。 3) 摂食嚥下リハビリテーションの手法を具体的に述べる。
				GIO: 摂食リハビリテーションを行うために、摂食嚥下リハビリテーションの意義や手技を修得する。	

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
13	1/6	月	五島登世子 10:35-11:55	ユニット13:訪問歯科診療	1) 訪問歯科診療の意義を説明する. 2) 訪問指導の留意点を述べる. 3) 要介護者と介護者との接し方について述べる.
				GIO:通院困難な要介護高齢者に対する適切な対応を身につけるために、訪問歯科診療の実態を理解する.	
14	1/14	火	町田麗子	ユニット14:高齢者と社会	1) 介護保険制度について説明する. 2) 介護保険と歯科との関わりを説明する. 3) 高齢者に対する歯科衛生士の役割を述べる.
				GIO:要介護高齢者への適切な対応を身につけるために、高齢者をとりまく社会の仕組みと歯科衛生士の役割を理解する.	
15	1/21	火	菊谷 武	ユニット15:施設における歯科衛生士の役割	1) 老人施設を列挙する. 2) 各老人施設の特徴を述べる. 3) 老人施設を支える専門職について説明する. 4) チーム医療について述べる.
				GIO:老人施設に入居者している要介護高齢者への適切な対応を身につけるために、老人施設における歯科衛生士の役割を理解する.	

歯科予防処置論応用

火曜日 13:00~14:20
金曜日 9:00~10:20

本学期的学習目標（GIO）

臨床における歯科予防処置を理解するために、口腔疾患予防の概念と生体へ配慮を修得し、歯周病予防とう蝕予防に求められる知識を身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	火	13:00-14:20	短大 2階 201講堂 他
		金	9:00-10:20	短大 2階 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論	第1版	医歯薬出版
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯周病学	第1版	医歯薬出版

担当者一覧

市川順子・鈴木 恵・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・島村結岐乃・相澤直依・石黒一美・神 瑛莉・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・清水麻彩・木村真由美・関 奈々子・附属病院歯科衛生士

成績評価

定期試験(90%)、レポートおよび実習態度(10%)

準備学習（予習・復習）

授業範囲の教科書を事前に読み、わからない言葉を確認しておきましょう。
授業で使用した配布プリントの内容を振り返り、疑問点などがなければ確認しておきましょう。

オフィスアワー

日時:講義終了後15分 場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 2	10/22	火	鈴木 恵 13:00-15:55	ユニット1:キュレット操作の復習 GIO:相互実習でスケーリングを実施するために、 キュレットの操作法を認識し、操作上の注意を身に つける。	1) キュレットの操作法を説明する。 2) 相互実習の手順を具体的に述べる。 3) 上下顎左側臼歯部を操作する。
3 4	11/5 11/12	火	鈴木 恵 13:00-15:55	ユニット2:スケーリングの相互実習5・6 GIO:臨床でのスケーリングを実施するために、キュ レットの操作法や手順を認識し、生体への配慮をふ まえたスケーリングの操作法を身につける。	1) 相互実習の手順を説明する。 2) 下顎左側臼歯部を操作する。 3) 左側上顎臼歯部を操作する。 4) 操作に適したポジショニングを工夫する。 5) 感染予防の対策を身に付ける。 6) 患者と良好なコミュニケーションを実施する。
5	11/18	月	市川順子 9:00-10:20	ユニット3:う蝕活動性試験1 GIO:う蝕活動性試験を実施するために、概要に関す る基礎知識を理解する。	1) う蝕活動性試験の定義を説明する。 2) 使用目的、条件を説明する。 3) う蝕活動性試験の種類・特徴を述べる。 4) う蝕活動性試験の方法・評価方法を述べる。
6	11/19	火	市川順子	ユニット4:う蝕活動性試験2 GIO:患者のう蝕リスク判定を行うために、う蝕活動性 試験の方法を身につける。	1) 歯垢を検体とするう蝕活動性試験の具体的方法を 説明する。 2) 歯垢を検体とするう蝕活動性試験を実施する。 3) う蝕活動性試験結果の判定方法を説明する。
7	11/19	火	市川順子 14:35-15:55	ユニット5:う蝕活動性試験3 GIO:患者のう蝕リスク判定を行うために、う蝕活動性 試験の方法を身につける。	1) 唾液を検体とするう蝕活動性試験の具体的方法を 説明する。 2) 唾液を検体とするう蝕活動性試験を実施する。 3) う蝕活動性試験結果の判定方法を説明する。
8	11/26	火	市川順子	ユニット6:う蝕活動性試験4 GIO:患者に応じたう蝕予防法を行うために、う蝕活 動性試験で得られた情報を整理・分析方法を習得す る。	1) う蝕活動性試験結果を説明する。 2) う蝕活動性試験結果を整理・分析する。 3) 予防プログラムの作成方法を説明する。
9	11/26	火	市川順子 14:35-15:55	ユニット7:う蝕活動性試験5 GIO:患者に応じたう蝕予防法を行うために、う蝕活 動性試験からの整理された情報をから蝕予防プロ グラムを作成し、患者対応能力を身につける。	1) う蝕レーダーチャートを作成し、リスク判断する。 2) 予防プログラムを作成する。 3) 予防プログラムをもとに、相互指導を実施する。
10	12/6	金	鈴木 恵	ユニット8:ブローピングとSRP1 GIO:相互実習で歯周病検査を実施するために、ブ ローピングとSRPの関連を理解する。	1) ブローピングから得られる情報を評価する。 2) ブローピングとSRPを関連付ける。 3) 歯科衛生士の行う歯周基本治療を説明する。
11 12	12/16 12/17	月 火	鈴木 恵 13:00-15:55	ユニット9:ブローピングとSRP2 GIO:臨床での歯周病検査を実施するために、ブ ローピングとSRPの操作法を身につける。	1) 相互実習の手順を説明する。 2) ブローピングから得られる情報をもとにSRPを実 施する。 3) 歯科衛生士の行う歯周基本治療を模倣する。
13 14	1/20	月	鈴木 恵 13:00-15:55	ユニット10:キュレットのシャープニング GIO:臨床でスケーリングを実施するために、グレイ シーキュレット#11-12、#13-14の特徴や形態を理解 し、シャープニングを身につける。	1) シャープニングの目的を説明する。 2) グレイシーキュレット#11-12、#13-14の刃部を 図示する。 3) シャープニングの手順を説明する。 4) ストレートタイプのキュレットのシャープニングを実 施する。
15	1/27	月	市川順子 10:35-11:55	ユニット11:まとめ GIO:臨床における様々な対象者に歯科予防処置を 行うために、歯科予防処置の要点を考察する。	1) 臨床における歯科予防処置の要点を説明する。

本学期的学習目標（GIO）

歯科診療における適切な対応を修得するために、専門的知識を理解し、チーム医療における共同動作の基本的技術と態度について身につける。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。 |
| ☐ | 2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。 |
| ☐ | 3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。 |

カリキュラムポリシー

- | | |
|-----------------------|---|
| ☐ | 1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。 |
| | 2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。 |
| | 3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。 |
| | 5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。 |
| ☐ | 6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。 |

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	火	13:00-15:55	短大 2・4階 実習室 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
全国歯科衛生士教育協議会	歯科衛生学シリーズ 歯科診療補助論	第1版	医歯薬出版株式会社
全国歯科衛生士教育協議会	器材準備マニュアル	第7版	口腔保健協会

担当者一覧

関口洋子・小倉千幸・池田亜紀子・市川順子・鈴木 恵・飯島瑠子・相澤直依・島村結岐乃・石黒一美・神 瑛莉・小泉依世・大堀英里香・堀井幸恵・清水麻彩・木村真由美・関 奈々子・内川喜盛・宮下 渉・小倉 晋・歯科技工学科教員

成績評価

レポート(80%)・実習態度(20%)

準備学習（予習・復習）

実習内容に関係する部分の教科書を事前に読み、術式順に器具、アシスタントの流れを理解しておきましょう。
器具の用途やアシスタントの留意点について振り返りましょう。

オフィスアワー

日時:実習終了後15分

場所:短大1階教員室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
28	10/1	火	関口洋子 小倉千幸 13:00-14:20	ユニット19: 歯科診療補助	1) 滅菌グローブの着脱法について実施する。
				GIO: 診療補助を円滑に行うために、滅菌グローブの装着、口角鉤の挿入、マンシェットの装着を実施する。	2) 口角鉤の挿入法、牽引法について実施する。 3) マンシェットの巻き方について実施する。 4) 連合印象採得時のアシスタントを実施する。 5) メス・縫合の準備を実施する。
29 30	10/4	金	関口洋子 小倉千幸 9:00-11:55	ユニット20: 歯科診療補助 (石膏)	1) 研究用模型について説明する。
				GIO: 正確な模型を作製するために、普通石膏、硬質石膏、超硬質石膏の注入を実施する。	2) 補綴装置の作製に用いる作業用模型について説明する。 3) 各石膏の練り方について、混水比に配慮する。 4) 石膏の撤去の際、石膏鉗子进行操作する。
31 32	10/11	金	宮下 渉 小倉千幸 9:00-11:55	ユニット21: 歯科診療補助 (ダイレクトボンディング法、バンディング矯正)	1) ダイレクトボンディング法の手順について説明する。
				GIO: 矯正診療における診療補助を行うために、ダイレクトボンディング法とバンディングについて理解する。	2) バンド装着の手順と使用器具について説明する。 3) 歯科衛生士の役割について説明する。
33 34	10/15 10/29	火	内川喜盛 関口洋子	ユニット22: 歯科診療補助 (障害者歯科)	1) 車椅子の各部名称と取扱いについて説明する。
				GIO: 障害を持っている患者に対する対応するために、車椅子の操作、視覚障害者の誘導、抑制具の取り扱いを実施する。	2) 視覚障害者について説明する。 3) 車椅子の操作とユニットへの移送について実施する。 4) 視覚障害者の誘導を実施する。 5) 抑制具の取り扱いについて説明する。
35 36	11/5 11/12	火	関口洋子 小倉千幸 歯科技工学科教員	ユニット23: 歯科材料 (暫間被覆冠・印象法)	1) 暫間被覆冠の目的と用途について説明する。
				GIO: 適切な暫間被覆冠を作製するために、印象法による製作方法を実施する。	2) 模型上で暫間被覆冠作製 (印象法) を実施する。 3) マージンについて説明する。
37 38	11/22 12/2	金 月	関口洋子 小倉千幸 歯科技工学科教員 9:00-11:55 13:00-15:55	ユニット24: 歯科材料 (暫間被覆冠・既製冠法)	1) 暫間被覆冠の目的と用途について説明する。
				GIO: 適切な暫間被覆冠を作製するために、既製冠による製作方法を実施する。	2) 模型上で暫間被覆冠作製 (既製冠法) を実施する。 3) 適切な前歯部の既成冠を選択する。 4) マージンについて説明する。
39 40	12/3 12/10	火	宮下 渉 小倉千幸	ユニット25: 歯科診療補助共同動作 (矯正の印象採得)	1) 矯正治療における印象採得の目的、用途について説明する。
				GIO: 矯正治療における模型作製の一連の流れを身につけるために、印象採得と石膏注入を実施する。	2) 矯正での印象採得のチェックポイント、石膏注入について説明する。 3) 相互実習で印象採得を実施する。 4) 印象採得した模型に石膏注入を実施する。
41	1/14	火	小倉 晋 小倉千幸 9:00-10:20	ユニット26: 歯科インプラントの印象採得	1) インプラントの印象採得を説明する。
				GIO: 歯科インプラント治療の流れを把握するために、印象採得法について理解する。	2) 印象採得に必要な器具を説明する。 3) インプラントの印象採得時の歯科衛生士の役割について説明する。
42	1/24	金	関口洋子 小倉千幸 10:35-11:55	ユニット27: 歯科診療補助の要点	1) 臨床における歯科診療補助についてまとめを述べる。
				GIO: 適切な歯科診療補助を行うために、歯科診療補助の要点を考察する。	

本学期的学習目標（GIO）
歯科衛生業務を修得するために、病院実習と臨地実習の場を通して歯科衛生士として必要な知識、技術および態度を身につける。

学習成果	
ディプロマポリシー	
本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。	
☐	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
☐	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身につけている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。
カリキュラムポリシー	
☐	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
☐	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
☐	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	水木	9:00-17:00	日本歯科大学附属病院, その他
2	後	金	13:00-17:00	日本歯科大学附属病院, その他

教科書・参考書			
著者・編者	書 名	版	出版社
日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科	臨床・臨地実習要項		日本歯科大学東京短期大学

担当者一覧
鈴木 恵・附属病院担当歯科医師・附属病院担当歯科衛生士・春原正隆・前田祐貴・市川順子・関口洋子・池田亜紀子・小倉千幸・飯島瑤子・相澤直依・島村結岐乃

成績評価
臨床実習記録と課題レポート(60%)・出席状況(20%)・実習態度(20%)

準備学習（予習・復習）
登院前自己学習を確認しておきましょう。 実習記録で理解できなかったところを復習しておきましょう。

オフィスアワー
日時:実習終了後15分 場所: 各診療室

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1 5 2 7 0	水・木・金 10/2～2/21		担当歯科医師 ・歯科衛生士	ユニット1:総合診療科における臨床実習	1) PMTCを実践する。 2) 適切なスケーラーでスケーリングを実践する。 3) コンボジットレジン修復の補助を実践する。 4) フラップ手術を見学する。 5) 要介護者・顎欠損患者の口腔ケアを説明する。 6) 口腔介護・リハセンターの診療を補助する。
				GIO:現代のニーズに答える歯科衛生士になるために、主要3教科に関する態度・技能・知識を修得する。	
			担当歯科医師 ・歯科衛生士	ユニット2:小児歯科・矯正歯科における臨床実習	1) 口腔衛生指導を実施する。 2) フッ化物歯面塗布を実践する。 3) 小窩裂溝填塞を補助する。 4) 矯正装置装着患者のPMTCを実践する。 5) 矯正治療患者に応じた口腔衛生指導を実践する。
				GIO:大学病院における小児歯科・矯正歯科診療業務を円滑に行うために、歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身につける。	
			担当歯科医師 ・歯科衛生士	ユニット3:口腔外科における臨床実習	1) 口腔外科処置の手順を具体的に述べる。 2) 安全な器具の受け渡しを模倣する。 3) 安全な器具の受け渡しを実践する。 4) 小手術の診療補助を模倣する。 5) 小手術の診療補助を実践する。
				GIO:大学病院における口腔外科診療業務を円滑に行うために、歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身につける。	
			担当歯科医師 ・歯科衛生士	ユニット4:歯科麻酔・全身管理科における臨床実習	1) 全身麻酔・鎮静法下での歯科治療介助を実践する。 2) 精神鎮静法に必要な器具・器材の準備を補助する。 3) バイタルサインの測定を補助する。 4) ペインクリニックに必要な器材の準備を補助する。
				GIO:さまざまな患者に対応した歯科診療を安全かつ円滑に行うために、歯科衛生士に求められる態度・技能・知識を修得する。	
			担当歯科医師 ・歯科衛生士	ユニット5:インプラント診療センターにおける臨床実習	1) インプラント治療における外科治療を見学する。 2) インプラント治療におけるメンテナンスを見学する。 3) インプラント治療における安全な器具の受け渡しを見学する。 4) インプラント関連器具・器材・機器の片付けを見学する。
				GIO:高度先進歯科医療に対応した歯科衛生士に必要な態度・技能・知識を身に付けるために、日本歯科大学附属病院におけるインプラント治療を理解する。	
			市川・関口 鈴木・池田 小倉・飯島 相澤・島村	ユニット6:臨地実習1保健所・保健センター	1) 保健所・保健センターの業務(役割)について説明する。 2) 保健所・保健センターにおける歯科衛生士の役割を列挙する。
				GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。	
			市川・関口 鈴木・池田 小倉・飯島 相澤・島村	ユニット7:臨地実習2障害児(者)施設	1) 障害児(者)の対応に必要な声掛けやコミュニケーションがとれる。 2) 障害児(者)に対する口腔ケアを実施する。
				GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。	
			市川・関口 鈴木・池田 小倉・飯島 相澤・島村	ユニット8:臨地実習3要介護高齢者施設	1) 対象者の全身状況、口腔の状況および摂食機能のアセスメントをする。 2) 介護の質の向上のために、他職種と連携する。
				GIO:地域の健康支援を行う知識と実践する能力を修得するために、地域保健活動の専門職としての位置付けを理解する。	
			鈴木 恵	ユニット9:院外実習	1) 診療の補助を実施する。 2) 歯科予防処置を実施する。 3) 歯科保健指導を実施する。 4) 患者さんに不快感を与えないように配慮する。
				GIO:歯科診療所における診療補助や予防管理を実践するために、必要な知識、技能および態度を修得する。	
1/24			春原正隆 前田祐貴 13:00-15:55	ユニット10-1:人体解剖学実習見学ガイダンス	1) 献体の理念を説明する。 2) 献体の意義を述べる。 3) 医の倫理について述べる。
				GIO:人体解剖学実習見学を行うために、献体の理念と意義、医の倫理について理解する。	
				ユニット10-2:人体解剖学実習見学	1) 頭蓋骨と頭頸部諸器官との関連性を説明する。 2) 顎関節の構造を説明する。 3) 表情筋、咀嚼筋、舌骨上・下筋の形態的特徴を説明する。 4) 消化管および気道の形態的特徴および三次元的構造を説明する。
				GIO:臨床に必要とされる解剖学的知識を修得するために、ご献体の観察を行い人体の三次元的な構造を理解する。	

本学期的学習目標（GIO）

ライフステージに応じた保健教育における歯科衛生士の役割を把握するために、地域保健活動の現状を理解する。

学習成果

ディプロマポリシー

本学では、以下のような能力を身に付け、且つ、所定の単位を修得することにより、短期大学士(歯科衛生)の学位が授与されるとともに、歯科衛生士国家試験の受験資格が得られます。

☐	1. 歯科医療に関する知識と技能および態度を修得している。
☐	2. 人々に対して、豊かな人間性を持ち、歯科疾患の予防とともに口腔健康管理を提供し、質の高い業務を実践できる能力を身に付けている。
	3. 歯科衛生士としての自覚と倫理観に基づいて自己研鑽に励み、専門職としての能力の維持向上に努めることができる。

カリキュラムポリシー

☐	1. 教育の理念に基づき、教育課程を、基礎分野、専門基礎分野、専門分野、選択必修分野の4分野に大別し、学年の進行とともに系統的・段階的かつ自主的に学習できるように編成をしています。
	2. 基礎分野の科目は、歯科衛生士として具備すべき幅広い視野と豊かな人間性を涵養し、歯科医療スペシャリストとして必要な思考力と感性を備えることができる授業科目です。
☐	3. 専門基礎分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な基礎的知識・技術を修得できる授業科目です。
	4. 専門分野の科目は、歯科医療スペシャリストとして必要な専門的知識・技術を修得するとともに、基礎分野・専門基礎分野で得たことを踏まえて、総合的な判断力や自ら研究することのできる基本的能力を修得できる授業科目です。
	5. 選択必修分野の科目は、高度先進歯科医療、チーム医療や国際貢献など、時代のトピックスを見据え、それらの知識・技術を修得できる授業科目です。
	6. すべての教育課程において、日本歯科大学生命歯学部と附属病院の協力を得て、教育内容の充実を図ります。

学年	学期	曜日	時間	講 堂
2	後	金	9:00~11:55	短大 2階 実習室, 201講堂 他

教科書・参考書

著者・編者	書 名	版	出版社
	配付資料		

担当者一覧

鈴木 恵・富士野喜美子・渡邊 薫・天野雅子・武田ゆかり

成績評価

定期試験(90%)・受講態度(10%)

準備学習（予習・復習）

あらかじめプリントを配布しますので、必ず読んで理解して授業を受けるようにしましょう。
--

オフィスアワー

日時:講義終了後15分	場所: 短大1階教員室
-------------	-------------

回数	日付	曜日	担当者	ユニット番号：名 / 学習目標 (GIO)	行動目標 (SBOs)
1	11/15	金	鈴木 恵 9:00-10:20	ユニット1:地域歯科保健活動の基礎	1) 地域歯科保健の概要を述べる. 2) 地域歯科保健と歯科衛生士の役割を関係付ける. 3) 健康日本21(2次)の概要を説明する. 4) 地域包括ケアシステムの概要を説明する.
				GIO:地域歯科保健活動の概要を把握するために、 歯科分野における歯科衛生士の役割を理解する.	
2	11/29	金	富士野喜美子	ユニット2:地域歯科保健活動の現状	1) 高齢者・障害者の歯科保健事業の特徴を述べる. 2) 高齢者・障害者の健康教育を説明する.
				GIO:高齢者・障害者保健の基礎知識を把握するた めに、歯科保健事業の内容を理解する.	
3	11/29	金	富士野喜美子	ユニット3:地域歯科保健活動の実践例	1) 高齢者の口腔保健管理法を述べる. 2) 障害者の口腔保健管理法を述べる. 3) 口腔ケアの定義を述べる. 4) 口腔ケアを実施する. 5) 摂食・嚥下機能を評価する.
				GIO:高齢者・障害者保健における保健指導のポイ ントを学ぶために、歯科保健事業の展開を理解す る.	
4	12/13	金	鈴木 恵	ユニット4:地域歯科保健活動の現状	1) 母子歯科保健事業の活動内容を述べる. 2) 1歳6か月児の歯科保健事業を説明する. 3) 3歳児の歯科保健事業を説明する.
				GIO:母子保健の基礎知識を把握するために、歯科 保健事業の展開を理解する.	
5	12/13	金	天野雅子	ユニット5:地域歯科保健の実践例	1) 妊産婦における歯科保健指導の実践例を 説明する. 2) 妊産婦の生活環境を討議する. 3) 妊産婦のう蝕予防法を討議する.
				GIO:妊産婦における保健指導のポイントを学ぶた めに、歯科保健事業の展開を理解する.	
6	12/20	金	渡辺 薫	ユニット6:地域歯科保健活動実践例	1) 1歳6か月児健診の事業内容を説明する. 2) 1歳6か月児における歯科保健指導の実践例を説明 する. 3) 1歳6か月児の生活環境を討議する. 4) 1歳6か月児のう蝕予防法を討議する.
				GIO:1, 6歳児健診における保健指導のポイントを 学ぶために、歯科保健事業の展望を理解する.	
7	12/20	金	鈴木 恵	ユニット7:地域歯科保健活動実践例	1) 3歳児健診の事業内容を説明する. 2) 3歳児における歯科保健指導の実践例を説明する. 3) 3歳児の生活環境を討議する. 4) 3歳児のう蝕予防法を討議する.
				GIO:3歳児健診における保健指導のポイントを学 ぶために、歯科保健事業の展望を理解する.	
8	1/20	月	武田ゆかり 10:35-11:55	ユニット8:地域歯科保健活動の概要	1) 地域歯科保健の仕組みを説明する. 2) 歯科保健活動の取り組みを述べる.
				GIO:地域歯科保健事業を把握するために、地域特 性に合った保健事業の展望を理解する.	

